

# GoodPractice から学ぶオンライン授業

令和3年3月18日(木) 14:00~16:00

主催:EdTech サポートオフィス 授業実施支援チーム

## プログラム

全学教育・学生支援機構 飯塚 誠也 司会

14:00-14:05 教学担当理事 佐野 寛 挨拶

14:05-14:20 教育学研究科 岡崎 善弘 講師【資料1】

14:20-14:35 社会文化科学研究科(経済) 大越 裕史 講師【資料2】

14:35-14:50 環境生命科学研究科 木村 幸敬 教授【資料3】  
辻本 久美子 助教

14:50-15:00 休憩

15:00-15:15 自然科学研究科(工) 高橋 規一 教授【資料4】

15:15-15:30 全学教育・学生支援機構 藤原 祐子 准教授【資料5】


15:30-15:45 社会文化科学研究科(法) 濱田 陽子 准教授【資料6】

15:45- 全学教育・学生支援機構 籠谷 裕人 closing


# 児童心理学のオンライン講義方法

岡山大学大学院教育学研究科

教育心理学講座 岡崎 善弘

A young child with dark hair, wearing a light-colored long-sleeved shirt and blue denim overalls, is seen from behind as they climb a carpeted staircase. The child is barefoot, and their feet are visible on the brown carpeted steps. The staircase leads upwards towards a bright, overexposed area at the top. The walls on either side are plain and light-colored.

子ども ≠ 大人  
発達の階段

A young child with short brown hair, wearing a dark blue cable-knit sweater and denim shorts, sits on a wooden bench outdoors. The child is looking down at a large, light brown teddy bear sitting on the bench next to them. The child's right foot is in a blue rubber boot. The background is a soft-focus outdoor setting with trees and a building. The ground is covered with green grass and small purple flowers.

こんにちは!

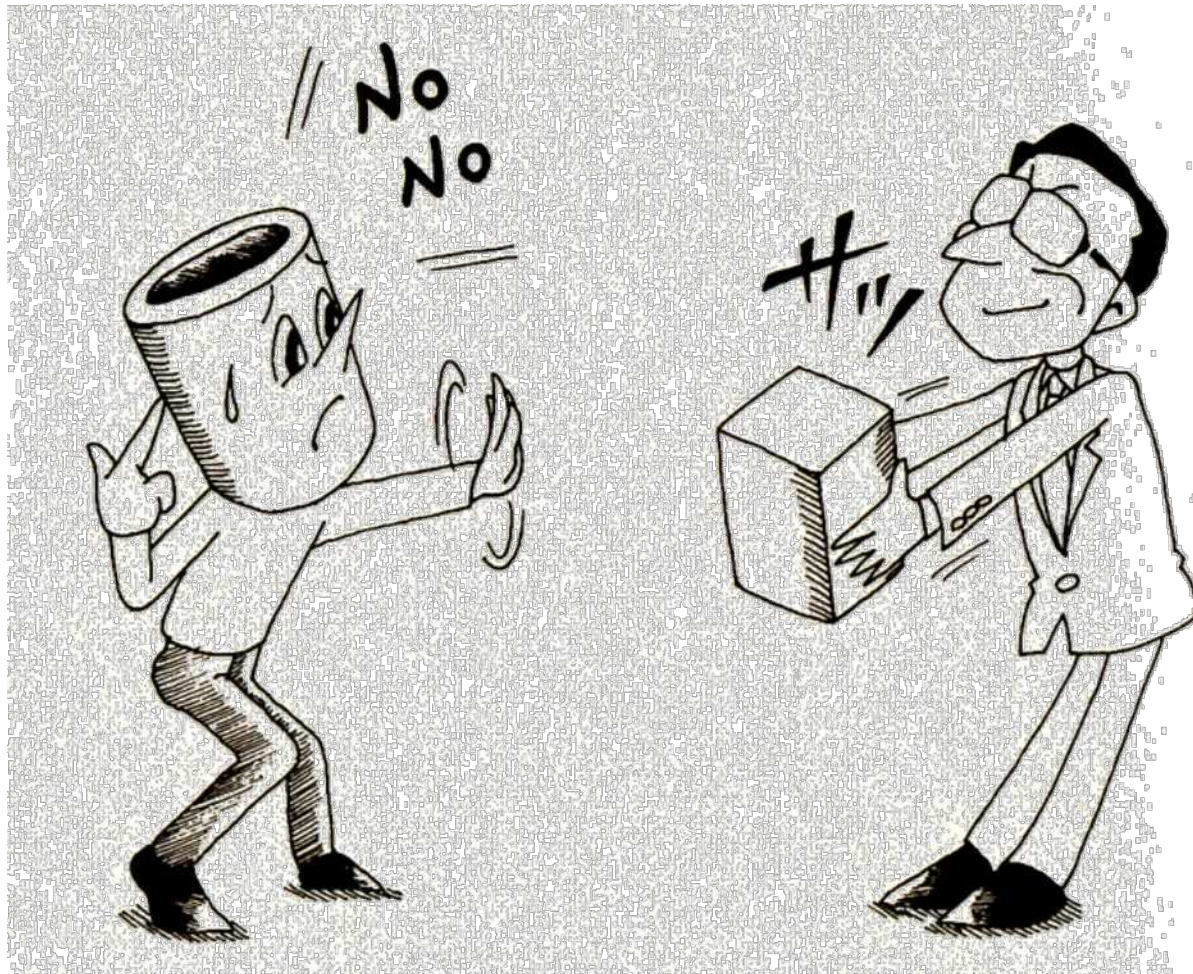
何して遊ぶ?

アニミズム (Animism)

例:ぬいぐるみにも心がある

# 子どもたちの認知発達に合わせる

認知機能が制限されている



講義	児童心理学(第3学期・第4学期)
時限	1時限 - 2時限
対象	教育学部 1年生
人数	約180名
方法	リアルタイムのオンライン講義(+録画)
ツール	ZOOM / Moodle / Stream PowerPoint / Comment screen

# 1. 小学生時代の記憶をたどる

- ・小学〇年生の時はどうしてた？
- ・〇〇な時に保護者・教師はどのようにと良さそう？(1回目)

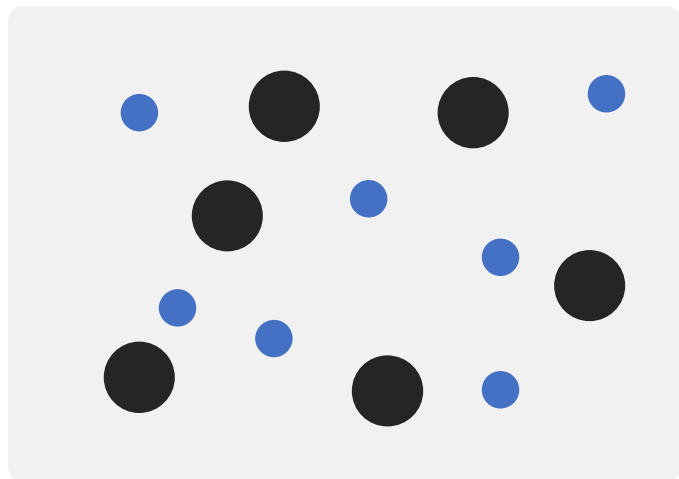
# 2. 記憶と講義内容をつなぐ

- ・発達研究の紹介 & 専門用語の解説  
(自分の小学生時代を理解する)

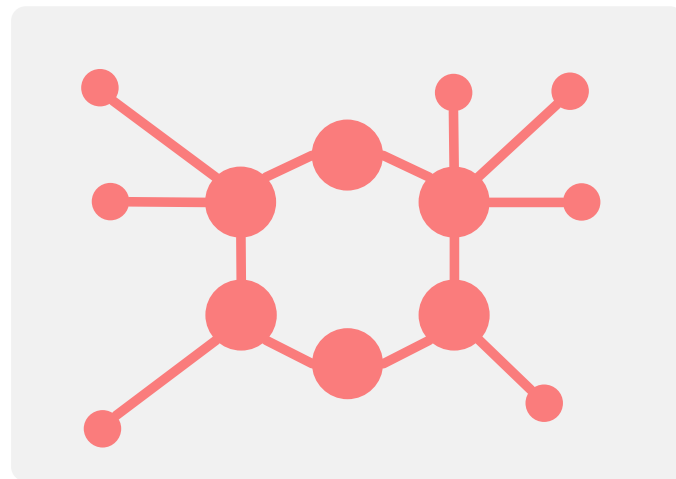
# 3. 知識を更新する

- ・〇〇な時に保護者・教師はどのようにと良さそう？(2回目)  
(知識の更新ができた実感を得る)

經驗- -講義



經驗-----講義



# 何が評価されたのか？ (授業評価アンケートの結果から)

1. 参加型 (スマホ利用) のオンライン授業
2. スライド資料のレイアウト
3. 参加していないと解けない小テスト
4. 「考えたこと」を共有する

# 何が評価されたのか？(授業評価アンケートの結果から)

1. 参加型（スマホ利用）のオンライン授業
2. スライド資料のレイアウト
3. 参加していないと解けない小テスト
4. 「考えたこと」を共有する

# 対面授業 vs オンライン授業

何が不足するのか？

友達と一緒に参加している感覚

0%



課題に追われる毎日

「孤独」な学習環境





Comment Screen利用例

# 開始時刻まで雑談

(おすすめのお店はどこですか?)



Q. なぜ〇〇だと思う？

匿名で返答できる

回答者数  
増加

なぜコミュニケーション・ツール？

**Comment screen**

# 教育分野のエビデンスにアクセス

(Evidence-Informed Education)

アメリカ



イギリス



Education  
Endowment  
Foundation

WHAT WORKS CLEARINGHOUSE™



## Using Technology to Support Postsecondary Student Learning:

A Practice Guide for College and University Administrators, Advisors, and Faculty

EDUCATOR'S PRACTICE GUIDE  
A set of recommendations to address challenges in classrooms and schools



**ies** NATIONAL CENTER FOR  
EDUCATION EVALUATION  
AND REGIONAL ASSISTANCE  
Institute of Education Sciences

WWC 20090001  
U.S. DEPARTMENT OF EDUCATION

## USING DIGITAL TECHNOLOGY TO IMPROVE LEARNING

Guidance Report



Education  
Endowment  
Foundation

### 3. Peer interactions can provide motivation and learning outcomes.

Multiple reviews highlight the importance of peer interaction during remote learning, as a way to motivate pupils and improve outcomes.

ワイワイできる方が良さそう

(教育分野のエビデンスも参照した意思決定)

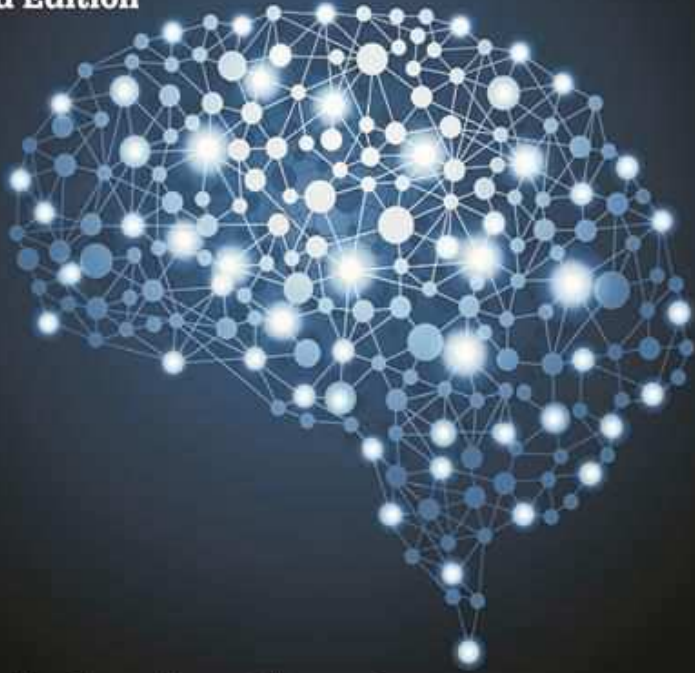
# 講義（説明） + 操作（多） = 大変



# 何が評価されたのか？(授業評価アンケートの結果から)

1. 参加型（スマホ利用）のオンライン授業
2. スライド資料のレイアウト
3. 参加していないと解けない小テスト
4. 「考えたこと」を共有する

Third Edition



An Introduction to  
**Cognitive  
Psychology**

Processes and Disorders



Psychology Press

認知心理学を活用

# 認知的容量には「限界」がある

認知負荷 (Cognitive load)

ワーキングメモリ (Working memory)

# 1. わかりやすいスライド資料とは？

POINT



1. 文字の量が多すぎるスライド資料は認知的な負荷を高めます。文字の量が多い(＋文字サイズが小さい)資料はおすすめしません。話を聞きながら、同時に、教員が説明している箇所を探さなければならぬ(または、解説よりも先に文字を読んでしまう)ので**頭の中はパンパンになります**(理解度が落ちる)。実際に今そのような状態ではないでしょうか？



2. 文字の行間が詰まっている場合はもっと深刻です(混雑感がすごい)。長い文章が続くと読む気力を失ってしまうので、**伝えたいことは1行にしています**。1枚のスライドで話す時間は長くても約1分程度。**フォントはUDデジタルで統一しています**。文字サイズにも気を付けるようにしています(文字サイズは28以上)。そして、端がガタガタにならないように、**両端を揃えます**。

3. 読ませるスライド資料よりも見せる視覚的な資料を作るようにしています。**伝えたいことを図で提示**して説明はほぼ口頭です。文章も1行以上にならぬよう、可能な限り端的(箇条書き・1行ずつ)にしています。文字サイズが小さいと読みにくい。



**重要!**

あまり重要ではない挿絵・イラストもスライド資料に付けないようにしています。

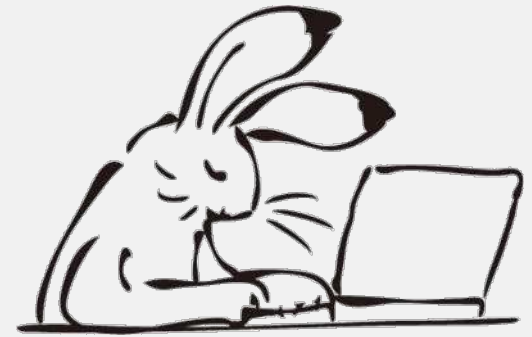
情報が多過ぎて、頭の中の情報を整理できない

昔はこのようなスライド資料を作っていました(注:誇張して作成しています)。当然、学生さんたちの理解度や満足度は低かったです。

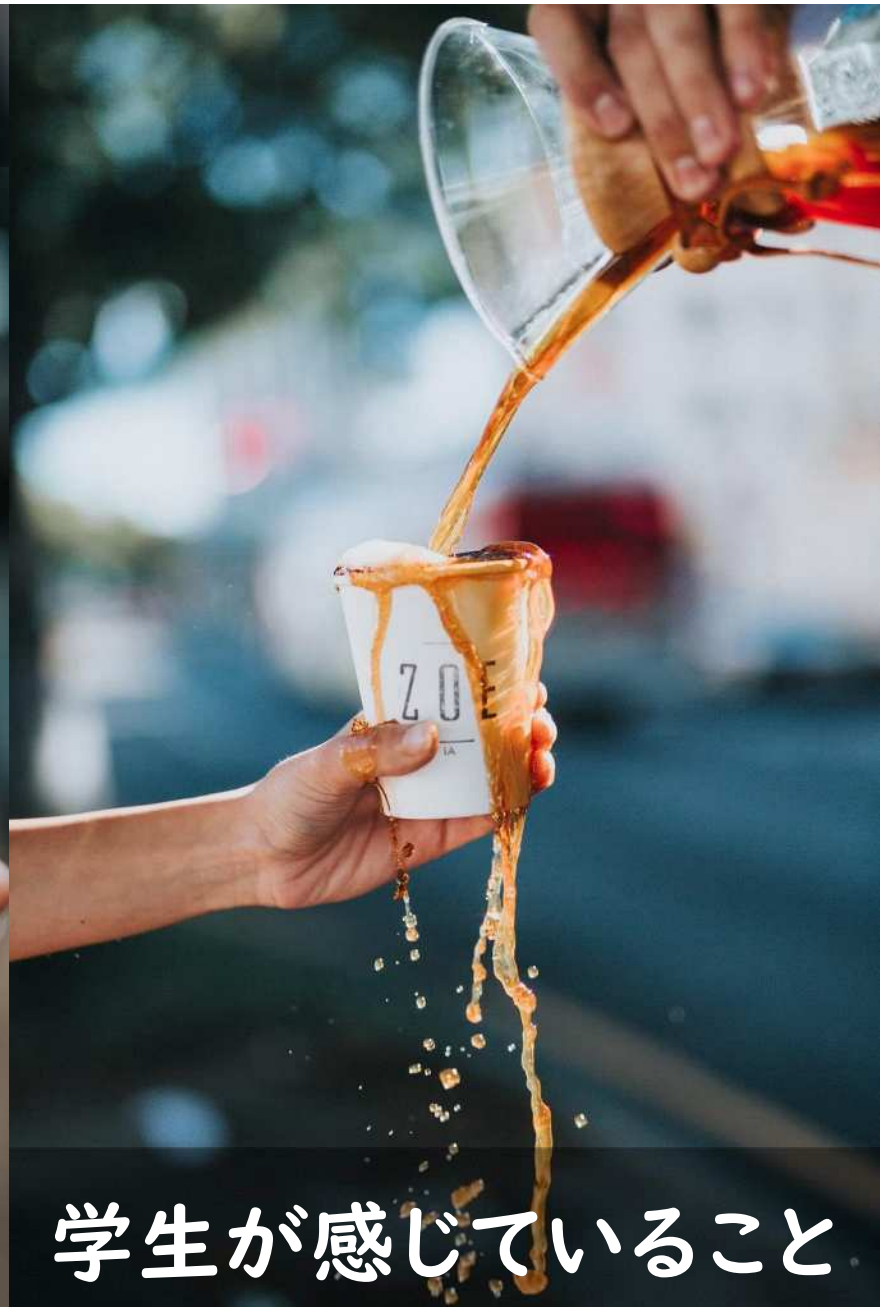
疲れて眠くなる...

(スライド資料) (教員の解説) (どこを説明してる?)

読む + 聞く + 考える =



教員の授業イメージ



学生が感じていること

**1 Slide = 1 Message**

(1枚あたりの認知的負荷を下げる)

# 何が評価されたのか？(授業評価アンケートの結果から)

1. 参加型（スマホ利用）のオンライン授業
2. スライド資料のレイアウト
3. 参加していないと解けない小テスト
4. 「考えたこと」を共有する

# 講義が終わったら小テスト

形式：選択式

問題：10問

時間：05分

画面ON (顔を出すこと) を強制しない

画面 (顔) をOFF  
そして放置・・・?



講義に参加していないと回答できない

問1.〇〇の解説で紹介した具体例はどれ？

① -----

② -----

③ -----

④ -----



(小テスト機能を利用)

# 何が評価されたのか？(授業評価アンケートの結果から)

1. 参加型（スマホ利用）のオンライン授業
2. スライド資料のレイアウト
3. 参加していないと解けない小テスト
4. 「考えたこと」を共有する

活動またはリソースを追加する

活動

- Certificate
- SCORM/パッケージ
- Wiki
- アンケート
- アンケート\*
- オープンフォーラム
- チャット
- データベース
- フィードバック
- フォーラム**
- レッスン
- ワークショップ
- 課題
- 外部ツール
- 自動出欠
- 小テスト

講義を聞いて

「考えたこと」を記述

## 児童心理学 II / Child Psychology II

ディスカッション

[「返信」を押して考えたことを書いて下さい](#)

ディスカッション開始



田崎 善弘

返信

218

最新の投稿

浦坪 悠貴

2021年01月31日(日) 15:45

[← 01/12 \(非表示\)](#)

ジャンプ...

[01/26 NEW! \(非表示\) ▶](#)



Re: 「返信」を押して考えたことを書いて下さい

2021年 01月 19日(火曜日) 10:24 - の投稿

同じ教室の中でも発達障害が重なり子どもたちもいるので、理解ではすべての子どもたちに対応できるような働き方を心がけてはいるけれど、なかなか思うようにいきません。また、長い時間でも長い時間でも、大人の理解や行動が子どもたちにうまく影響するということもなかなか実感しませんでした。子どもと関わる際には、その子のことを見守り、理解や関心を広げさせることができればいいかなと思います。



「返信」を押して考えたことを書いて下さい

2021年 01月 19日(火曜日) 10:53 - 岡崎 善弘 の投稿



できる限り返答 (講義動画アップロード中)



Re: 「返信」を押して考えたことを書いて下さい

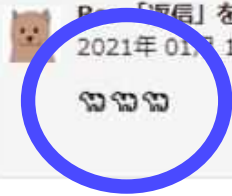
2021年 01月 19日(火曜日) 10:24 - の投稿

発達障害は様々な理解から発達障害と理解を促す、むしろでも発達障害に属していたら発達と理解を促すことができるということから、僕らの大人のサポートの重要性を学んだ。その時に、動画で見た「お母さんの時代」「お父さんの時代」のように、子どもが「やってみたい」という気持ちを感じ、大人からしたら理解が難しいと感じることも、子どもがそれらに挑戦できる機会をつくることで、大人の理解のきっかけにはならないかと考えた。また、Zブックスは面白いことだと思っていたが、本人や家族は、発達障害は理解が難しいけれど、社会への理解がもっと深まることで、その子どもが自分の個性を活かしながら心よく生きていける場所をつくることのできるのではないかと考えた。



Re: 「返信」を押して考えたことを書いて下さい

2021年 01月 19日(火曜日) 10:53 - 岡崎 善弘 の投稿



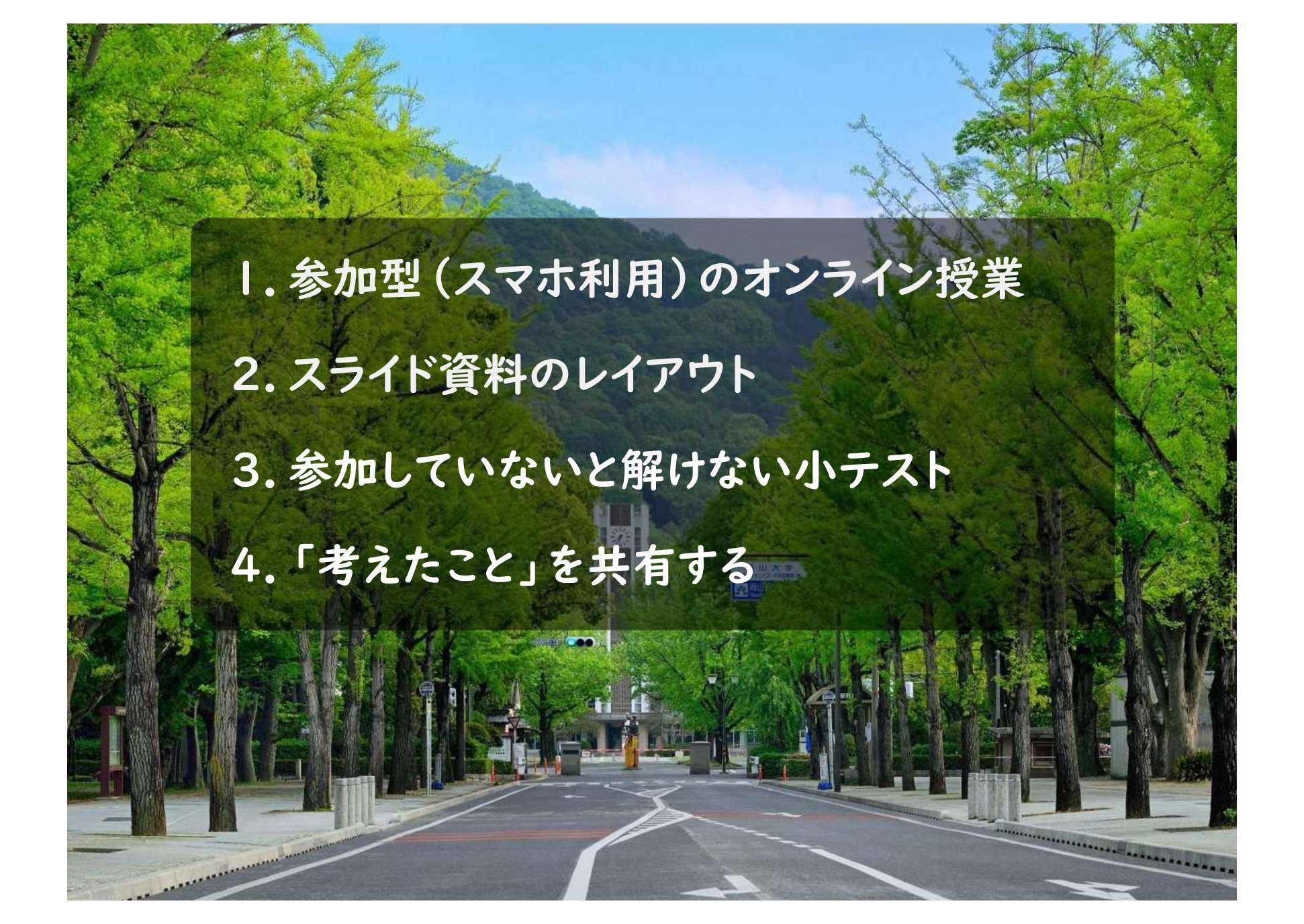
👍👍👍



孤独感を緩和する



課題を不要にする

- 
1. 参加型（スマホ利用）のオンライン授業
  2. スライド資料のレイアウト
  3. 参加していないと解けない小テスト
  4. 「考えたこと」を共有する

推薦したい本

岡山大学  
岡山県立岡山大学  
岡山

# Evidence-Based Teaching

Second Edition

A PRACTICAL APPROACH



By the  
best-selling  
author

# Geoff Petty

*"A readable text that is a must for trainees and practising teachers"*

Nelson Thornes



# Teaching Today

Fourth Edition

A PRACTICAL GUIDE



# Geoff Petty

*The UK's best-selling teacher training text*

Nelson Thornes



FOREWORD BY GUY KAWASAKI

# プレゼンテーション zen

プレゼンのデザインと伝え方に関するシンプルなアイデア 第2版

2<sup>nd</sup> Edition  
revised & updated



ガー・レイノルズ

丸善出版

望月正吾  
SHOGO MOCHIZUKI



## 直感に刺さる プレゼンテーション

どんなに正しいことを言っても、  
“おもしろい!”“たのしい!”と  
感じなければ人は動かない

心を揺さぶり、行動してもらう  
ビジュアルプレゼンテーションの  
原理とテクニックを集大成

技術評論社



アメリカの大学生が  
学んでいる スティーブン E. ルーカス 著  
狩野みき 監訳

# 伝え方 の教科書

THE ART OF  
PUBLIC  
SPEAKING  
Stephen E. Lucas

プレゼン、自分の意見に自信が持てる!

**大反響** SB Creative

(経営・ビジネス  
大学生協東京事業連合会へ)

**全国大学生協1位**

東大生・京大生・早大生も読んでいる!

見てマネするだけ!



Visual



Message



Font

# プレゼン資料の デザイン図鑑

Making perfect presentation materials

Maeda Kamei

前田鎌利



Power Slide



Animation



Graph

こうすればいいのか! 「一発 OK」を勝ち取るノウハウ満載!

あなたのプレゼンが劇的に変わる  
事例スライド400枚!

累計 **18** 万部! 『社内プレゼンの資料作成術』シリーズ、最新刊!

ダイヤモンド社

# 授業評価アンケート(記述) 一部抜粋

岡山大学  
学務部学務課(学務課) 学務課  
岡山

<p>時間が適切だった。オンライン授業で長々と話を聞くだけだとどうしても集中できないので、メリハリがあってよかった。 小テストなどの量も適切で、無理なく意欲的かつ効率的に勉強できた。無理に对面授業をするよりもよっぽど勉強が捗った。</p>
<p>リモートだとなかなか発言しにくいですが、コメントをスマートフォンから送ることで気軽に発言することができたのがよかった。</p>
<p>授業内容が動画や具体例など分かりやすい。接続が悪くzoomに入れなかった人のために授業動画をMoodleに載せてくださること。</p>
<p>リアルタイムで学生が反応(コメント)できるように設定されていたり、とても分かりやすかったし、受けていてとても楽しかった。授業受けるのが楽しみだった。</p>
<p>オンライン授業で使えるツール(zoom(チャット機能含む)、動画、小テスト、パワーポイント)をたくさん使用されており、楽しく、わかりやすい授業だった。</p>
<p>毎授業ごとに、さまざまな動画を用いて専門用語を説明して下さったり、アプリを用いて意見を自由にスマホから送信できるような工夫をされていたり、授業後は必ず小テストをオンライン上で行い復習できる環境を整えてくださって、毎回たくさんの学びがあった。</p>
<p>講義の内容をより分かりやすくするための教材がとても考えられていると思いました。なので、毎回の授業がとても分かりやすく、おもしろい講義でした。</p>
<p>内容も堅苦しいものではなかったので、飽きずに視聴でき、とても集中して授業に取り組めた。大学1年生で受けた授業のなかで1番面白く、わかりやすい授業だった。ありがとうございました。</p>
<p>匿名でコメントすることのできるチャットがあり、周りを気にすることなくコメントができることや他の人の意見を知ることができるので、オンラインでも学びやすい環境であると思いました。</p>
<p>動画を用いて一つ一つの言葉を分かりやすく教えてくださり、授業がとても楽しく、また頭に残る内容でとても良かったです! そして、毎授業ごとに考えたことを書いてみんなで共有したり、小テストを作ってくださいましたことで自分の中でも授業内容を復習して意欲的に取り組むことができました!</p>

(授業評価アンケートの記述より)

チャット機能を使って意見を言いやすいようにしたり、感想を共有できる場所があったので、自分だけでなくたくさんの学生が一緒に授業を受けているのが体感できてよかったです。

スライドの枚数が多いので、とてもテンポよく進められていたので途中で退屈することもなく、毎回楽しく授業を受けることができました。また、匿名でコメントをすることができるシステムによって、自分の意見を発信しやすかったです。大教室だったらおそらく私は発言できていないだろうと思うので、このシステムは継続してほしいです。

毎週の小テストや最終試験の内容に、本当に授業を聞いていないとわからない問題がどこどころ入っており、こういうテスト面白いなあと毎回思っていました。また、講義スライドも毎時間面白くて授業が楽しかったです。

なかなか学生側のコメントやレポート内容に対してフィードバックを行ってくれる授業が他に無かったのですが、この児童心理学の授業では「考えたこと」に対して1人1人に絵文字や、返信コメントを送ってくださっていてうれしかったし、やる気に繋がりました。

児童の心理学について、専門的な内容を具体的に、またスライドや写真など多く使っていて分かりやすかったです。私たちの身近な番組や例を挙げてくれていたので、授業も毎回楽しかったです。某動画サイトのようなコメントが流れるシステムも、ユニークで沢山コメントしたくなったのでこれからも続けて欲しいです!

オンライン授業は対面授業に比べて理解が難しいですが、この授業は、分かりやすいスライドと印象に残りやすい説明で、どの授業よりも理解できました。朝早い時間でしたが面白い講義内容なので、一限から頑張れました。

スライドの資料が見やすく、難しい単語が出てきたときにも具体的なイメージをつかむことができました。意見をスマホから送れるシステムも、オンラインでもほかの人の意見が見られてよかったです。

スライドの説明が単純明快であり、かつスライド中の言葉とマッチした画像がとても分かりやすかったです。改善が必要だと思う点はありません。

毎回の授業内容に応じた「写真」や「図」を豊富に取り入れたスライドや、授業内容の理解を深めるための資料を用意して下さり、大変分かりやすかったです。

(授業評価アンケートの記述より)

毎回コメントするサイトが設けられており、誰がコメントしたのか分からないため、コメントしやすかったです。また、他の人の意見を知ることができたのがよかったです。興味の引くものばかりで楽しく学ぶことができた。

zoomのチャット機能ではないチャット機能を使うことで、手軽にコメントすることができ、他の人に意見も聞きやすかった。毎時間の講義が楽しかった。今までで一番の講義だった。最高。

スマートフォンなどからコメントを書き込むことが出来たので、リモートでもしっかり授業に参加できている感じがしてよかった。いろんな人の意見を知ることができたこともよかった。次が対面の授業だということを配慮して授業時間を考えてくださったのが有難かった。

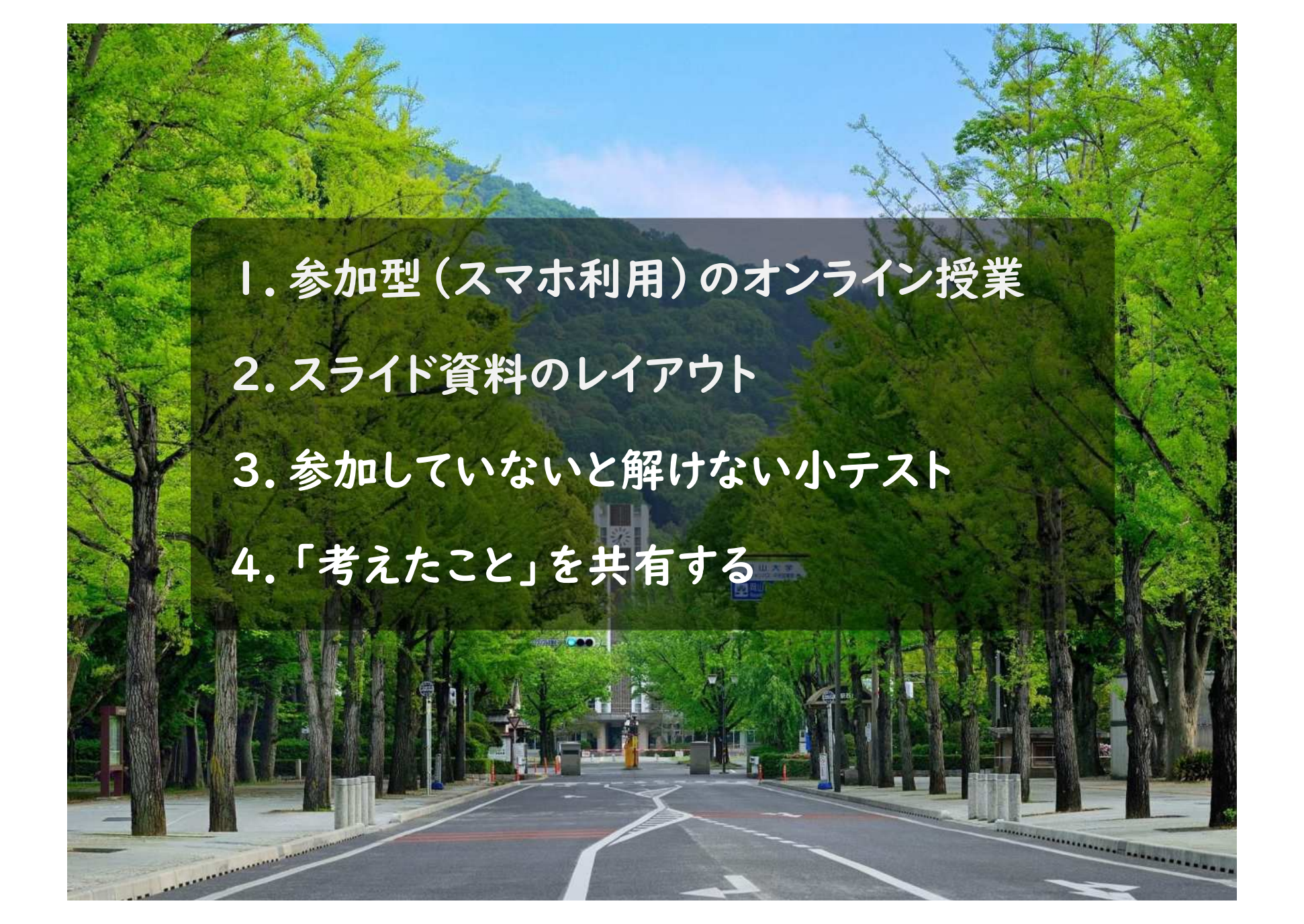
先生の説明やスライドがとても分かりやすく良かったです。理解も深まり、より興味が湧くのでいつも楽しみにしていました。児童心理学の授業は、自分の興味も相まって一番好きな授業でした。人数が多かったですが、積極的に参加できるようにコメントを流す機能などを設けるなど、授業に工夫がされていたと思います。ありがとうございました。

スライドがとても分かりやすく、毎回授業が楽しかったです。コメントが画面に流れてきて、意見を共有できるところが良かったと思います。また、他の授業を考慮して授業時間を設定して下さったり、リアルタイム以外でも講義を聞くことができるようにして下さったりと非常に助かりました。学習しやすい環境づくりをしてくださってありがとうございました。

4月からのオンライン授業で、対面でなくてもとても楽しめたのはこの授業が初めてでした。他の授業と違って、楽しませようと授業をして下さったり、ニコ動のような形式のスライドになって、とても楽しかったです。心理学への興味も湧いて、もっと学びたいと思いました。

とっても楽しい授業でした！チャット機能をしようにしての、ニコニコ動画みたいな授業は初めてで、THEオンライン授業!という感じがして新鮮でした。飽きない授業でした。あれだけ多くの素材を探してきて、スライドを毎週作るというのは大変だったと思うけど、だからこそ分かりやすい授業になっていました。ちよくちよく挟まれる小話も、知識と関連図けられて、記憶に残りやすかったです。中学校コースですが、受講させていただきありがとうございました。また受講したいと思うので、その時は宜しくお願い致します！

(授業評価アンケートの記述より)

- 
1. 参加型（スマホ利用）のオンライン授業
  2. スライド資料のレイアウト
  3. 参加していないと解けない小テスト
  4. 「考えたこと」を共有する



# 学生の声から学ぶ オンライン授業

Good Practiceから学ぶオンライン授業

2021年3月18日

社会文化科学研究科（経済）：大越裕史  
国際経済学・国際経済学演習B・国際経済学2



# 中人数授業の方法（国際経済学演習B）

週	講義方法	備考
1	Teams（オリエンテーション&アンケート）	コロナによるシラバスの内容変更を連絡 （一緒に授業を作る感覚）
2~4	動画配信授業	教科書を1冊指定・動画で詳しく扱う
5	Teams（授業動画に対する不満&授業方針修正）	
6~8	動画配信授業	
9~10	Teamsでのディスカッション#01 • 1~3グループは9週目、4~6グループは10週目	27人数を6グループに分割 →各グループ30分で議論（夜間=1週90分授業）
11~13	動画配信授業	
14~15	Teamsでのディスカッション#02	

- 課題：レポート（2回）&ディスカッション・セッションへの参加（2回）
  - 1回目のレポートにコメント&2回目の課題をつけて返信
  - 2回目の課題は各受講生に合わせて変更
- 学生の声（アンケート13の回答：原文ママ）
  - 最初の授業で、学生の意見を取り入れて講義動画の時間を決めていたことなど、受けていて気持ちの良い授業でした。レポートに対するフィードバックも、今までここまで丁寧にいただいたことがなかったので、今後のためにもすぐ参考になりました。
  - 前期に引き続きお世話になりました。討論会があったことで、他の人の考え方が聞けたり、自分の考えをまとめたりすることができました。また、レポートでの先生からのコメントや討論会で否定せずに聞いてくださり追加で考えを仰ってくださったので楽しくできました。1年間ありがとうございました。

# 大人数講義の方法（国際経済学）

- 水曜3・4限（履修者：277名）：授業動画による講義の提供
  - 3限までに動画をアップロード & Moodleで周知
  - Teamsによる公開オフィスアワー（3限） ← 双方向性の確保

講義動画サンプル

初回：<https://youtu.be/kVEISlCqvuo>

最終回：<https://youtu.be/NfOqv5WJ1-l>

- 課題
  - 期末試験（1回）
    - 学籍番号下1桁で問題を変更（2パターンの問題を用意） & ←を受けられなかった学生向けの追試2回実施
  - レポート課題（2回）
    - 1回目のレポートにコメントをつけて返信 & 2回目の課題を指示
  - 任意レポート課題（最大5点を加点）
- 学生の声（アンケート13の回答：原文ママ）
  - **youtube**を使った授業はとても良かった。
  - **先生がYouTuberみたい**でYouTubeを見る感覚で授業ができたので、楽しかったです。
  - **大越放送局**がもう見れなくなるのは少し悲しいです（笑）

# 編集した動画による授業の利点

- 字幕コメントをつけられる
  - ちょっとした余談を行える
    - 話の流れを切らずに、興味のある学生に追加情報を与えられる
  - 説明不足だった場合に、補足や厳密な修正を行える
- 話の途中で噛んでも、編集でうまくつなげることが可能



- 学生の声（アンケート13の回答：原文ママ）
  - 資料配布だけでなく、動画による説明もあってわかりやすかったです。
  - Youtubeに動画をアップロードすることで自分の好きなタイミングで学習できた点がとてもよかったです。あと、動画編集にとってもこだわっていることが伝わってきて私もちゃんと見なきゃって思えました。
  - 授業が動画形式であったため対面と似たような感じで分かりやすく、また編集もしっかりされていたので重要な点が良く分かった。

# 学生の提出物への対応

- レポートのフィードバック
- 学生からの質問を動画内で紹介・共有
  - もちろん感謝も忘れずに伝えます
  - 講義とは無関係でもいいところがあれば紹介



- 学生の声（アンケート13の回答：原文ママ）
  - YouTubeでの授業形態も、**レポートの個別での返信**も、**大変丁寧な授業**をしてくださりありがとうございました！！
  - レポートも**一つ一つ良い点悪い点を指摘**くださっていたので、**やり甲斐がありました**。
  - レポートのフィードバックが、**とても丁寧だったのが良かった**。授業動画についても、**比較的短い時間のものが多く、自分のペースで学修しやすかった**。
  - 先生の**学生に寄り添う姿勢**がとても優れてると感じました。**授業時間や成績評価などに対する学生の意見を汲み取ってもらうことができ、他の授業でもこのような柔軟な対応をしてもらいたいと望んでいます**。

# こんなオンライン講義をしてみた感想

- 技術的には意外とちょろい
  - 2020年9月最終週から準備してどうにかなった
- 時間的にはしんどい
  - 20分の動画1本にかかる時間 ÷ 3時間30分～4時間
    - 撮影：30分程度
    - 編集：3時間程度（トリミング・字幕入力・最終チェック←各1時間程度）
  - 初回レポート返信
    - 1レポートあたり 30分程度をかけてコメント（総レポート数 = 152）
- 精神的にはかなりしんどい
  - 自分の声を聴きたくない・顔を見たくない
    - 10分でなれる
  - 学生からの評判がわからず不安
    - 「高評価」機能に救われる & 「低評価」が付いた時の絶望感



自分の声が気持ち悪い  
学生は不満に思っていないかな？



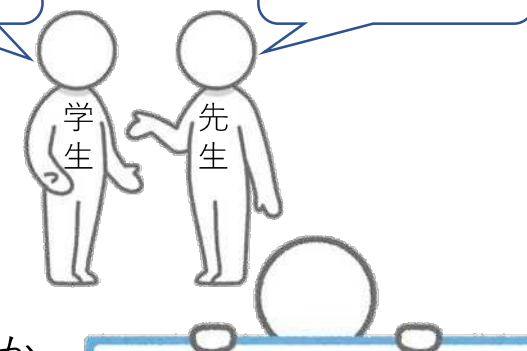
# まとめ：とりあえずやってみよう！

- **お手軽度合い★★★★★**：「できる限り」学生の声を反映

- 初回の講義でオンライン講義の進め方のアンケートを行う
- 途中で不満について募集→対応・修正可能なことを実行

Aがいいです

AとBどっちがいい？



私のオンライン授業のここが  
スゴイ！

- 1：発音の個別練習に対応
- 2：少人数ディスカッション
- 3：グループ別で実習を実施

- **お手軽度合い★★★★☆**：先生も「頑張ってる感」を出す

- 「自分の基準で頑張った」ではなく、学生視点で頑張ってるように見えるか
  - ○○先生の授業は●●がいい、□□先生は■■がいい
- 新しいことを取り入れる

あなたの解答は  
間違いです。  
正解は「C」です

あなたの解答は  
間違いです。  
ここは重要なので  
注意しましょう！

- **お手軽度合い★★★☆☆**：個々の学生に対応（フィードバック）

- 機械的なフィードバックよりも、個人をターゲットにするほうがいい（？）

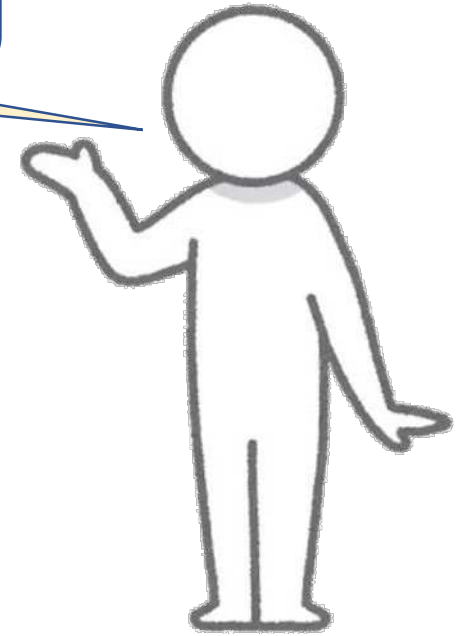
- **お手軽度合い★★☆☆☆**：YouTuberになる

動画投稿が遅れて  
失礼しました





もうすぐ新学期ですね！  
お互いに頑張りましょう！



ご清聴ありがとうございます

質問がありましたら気軽にどうぞ

Hiro.Okoshi@Okayama-u.co.jp

専門基礎科目  
「エネルギーとエントロピー」  
～オンライン授業としての工夫～

環境工学部  
環境物質工学科 木村幸敬  
環境管理工学科 辻本久美子

本講義の位置づけ

- 環境工学部の学生にとって  
専門基礎科目 151名受講
- 全学の学生にとって  
教養教育科目 114名受講

1.5単位 火曜日3限と金曜日1, 2限で 8週間

# 授業内容

## 第I部 自然環境とエネルギー(辻本担当)

第1章; 地球の大気に関するエネルギーとエントロピー

第2章; 電磁波と放射に関する基礎知識

第3章; 地球の平均気温はどのように決まるか?

第4章; 土壌・湖沼の温度形成と貯熱・放熱

第5章; 風や海流によって地球上を運ばれるエネルギー

第6章; 温暖化や豪雨・渇水の増加はどのようなメカニズムで起きるか

第7章; 都市化・農地／灌漑開発・森林伐採などの土地利用変化は地表面エネルギー収支と気候にどう影響するか?

第8章; 宇宙から人工衛星で地球を観測する

## 第II部 動力文明とエントロピー(木村担当)

第1章; エントロピーのあらまし

第2章; エネルギーとエントロピー

第3章; 熱機関とエントロピー

第4章; カルノーの熱効率とエネルギーの有効利用

第5章; 熱力学エントロピーと確率との結びつき

第6章; 宇宙のエントロピーは増え続ける

第7章; 人間社会とエントロピー

# 辻本担当分

- 8章分 → 12時間分の授業
- 各1時間分の授業につき,
  - 講義動画(45-50分程度) + 小テスト(5-10分)
  - 講義資料: 自作のパワーポイント資料をPDF化して配布
    - 計133ページ, 初回に先駆けてmoodleにアップ
    - 動画中でスライドを表示させながら授業を実施
    - 例題も.
  - 小テスト:moodle上で実施, 1回1問 → 12回分の小計で成績評価
    - “授業を聞けば正答できるがPDFだけを見てもわからない内容” を目指した
    - 回答可能時間: 時間割上の授業日に限定, 問題文確認後10分間のみ解答可
    - 正答・解説を事前登録
      - Moodle で自動採点 & 回答可能時間終了後(授業翌日)に学生に自動公開
    - 当初は午前中のみを予定して初回授業時に学生に周知していた
      - 直後に対面授業がある学生から, 試験を受ける時間がないと連絡があったため, その対応として受験可能時間を変更する旨, moodleで再周知した.
      - ※ 今年には特にメール等での問い合わせやリクエストが多かった

# 辻本担当分: 動画ソフト

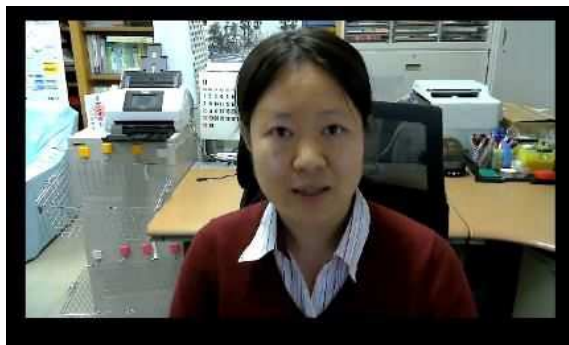
- Teams で 1人会議 を実施
  - 録画録音しながら, パワポをスライドショー画面共有で説明した
  - 基本的には, 例年の口頭での授業と同じ内容(解説)をそのまま実施
  - 講義冒頭は画面共有をせず, 顔を見せるようにした
  - 録画は自動的にStreamにアップ → アップ先URLをmoodleに登録

## [良かったところ]

- 顔を見せながらスライドも見せられる(画面共有中も右下に小さく顔)
- 自動でStreamにアップされるので楽
- パワポスライドショー機能のポインターも録画に記録される
  - 以前はZoomで1人会議をして, 手動でStreamにアップしていた
  - Zoom β版のスライドショーバーチャル背景だと, 教師の顔を映す位置や大きさを調整できるのがよかったが, ポインターを録画できなかった.

## [使いにくかったところ]

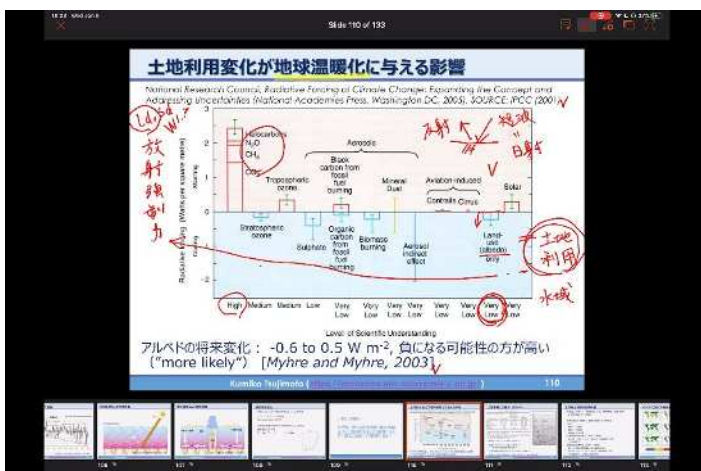
- 「スライドを見せながら時折 板書」がしにくい(← 使っているPCに依存)
  - iPad上でスライドに「板書」がやりやすかった → iPad スクリーン録画も利用



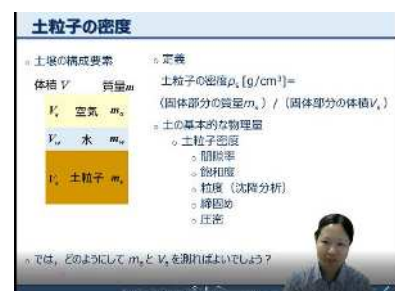
各回冒頭の動画の様子(Teams)



授業内容の説明動画1 (パワポ@Teams@WindowsPC)



← 授業内容の説明2 (パワポ@スクリーン録音録画@iPad)



↑ 授業内容の説明3 (他の科目にて) (パワポ & Zoom β版 バーチャル背景)

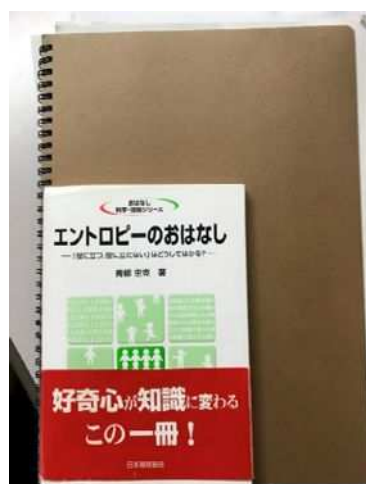
## 辻本担当分：心がけたこと

(実際にできていたかどうかはわかりませんが...)

- 「対面授業ができないから“仕方なくオンライン授業で我慢”」という雰囲気にならないように...
  - 残念な雰囲気, ネガティブな雰囲気が出ないように
  - オンラインならではの良さをできるだけ引きだせるように
- 眠気を誘わないように...
  - テンションを上げて話す
  - 自分が楽しみながら話す (疲れている時に無理に収録しない)
  - 途中で問いかけをして考える時間を与える (動画の一時停止を呼びかけ)
- (他科目も含めて) 学生の反応を見聞きするなどしながら, いろいろな方法を試行錯誤的に挑戦してみた
  - 「これで完成形」と折り合いをつけるのではなく

## 木村担当分

- 授業内容について  
ずっと使用している読みやすい教科書に沿う。  
派生する関連トピックスをわかり易く説明する。



# オンデマンド動画での工夫

撮影機材 : iphone

編集ソフト : iMovie (iphoneのアプリ)

ダウンサイズ : Freeソフト (FreeVideoCompressor)

・教科書の節ごとに7~12分の動画にする。

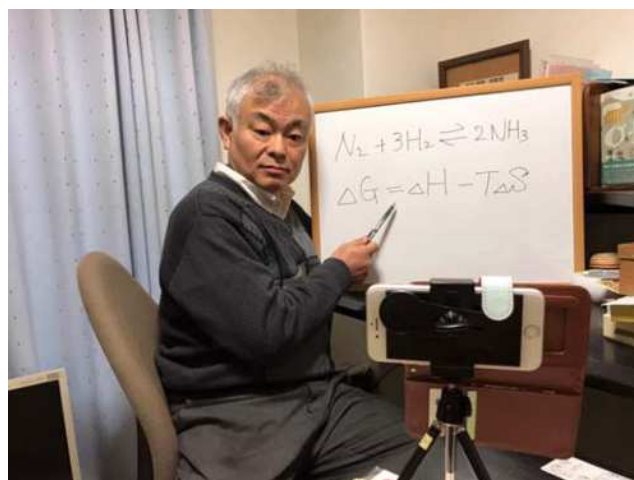
芝居からのヒント, 復習の便利さ?, 機器の制限

・関連トピックスは独立した動画にする。

(1時間の講義に対して5本程度動画を使う。)

・画面いっぱいの資料でテンション上げて説明する。

## 撮影風景



## Moodleでの工夫

- ・授業開始時間までに動画をアップ
- ・授業終了後1週間弱の小テスト実施期間  
(最初3回は小テスト3回回答可能にしたら動画視聴数が減ったので、小テスト回答は1回に制限)
- ・小テストは、ほんとに確認して欲しい事象に厳選
- ・動画の画像が小さい時は、授業資料も提供

### クレーム対応 (結局これが決め手?)

リンクの不具合、試験期間設定のミスなどなるべく早く対応し、それによる不利益が無いように変更した事象を全受講生に周知することを心掛けた。

## まとめ

- ・学生の要望と自分のできることに折り合いをつけて、臨機応変に落としどころを決め、それを共通理解することを心掛けることを求められてるのではないのでしょうか。
- ・試行錯誤を楽しむことが必要？

第2回「Good Practiceから学ぶオンライン授業」

# 板書授業の低コスト オンライン化

大学院自然科学研究科（工学部情報系学科）

高橋規一

2021年3月18日



岡山大学  
OKAYAMA UNIVERSITY



# 担当講義と昨年度までの実施方法

## ■ 主な担当講義

- 第2学期：応用線形代数（学部3年生対象）
- 第3学期：制御論（学部3年生対象）
- 第4学期：応用数学（学部2年生対象）
- 後期：数理計画特論（大学院博士前期課程学生対象）

## ■ 昨年度までの実施方法

### ➤ 板書

- 手書きの講義ノートを利用（スライド化はしていない）

### ➤ 毎コマ演習問題を実施

- 学生からの質問に答えるいい機会
- 採点して次回の講義で一人一人に手渡しで返却

# オンライン化の前に考えたこと

- できるだけ従来の板書に近い形でやりたい
  - 準備の負担を小さくしたい（講義ノートのスライド化だけはなんとしても避けたい）
  - 演習の実施と採点結果の返却を続けたい
- Microsoft Teamsによるライブ配信がよさそう
  - 幸い居室に大きなホワイトボードあり
  - 研究室の4年生ゼミで経験あり
  - 演習の問題配布・解答受取・採点結果の返却も可能
- ネットワーク障害等への対応をどうする？
  - ネットワークに依存しない環境で録画し、それを画面共有で配信すればいいかも

## ■ Teamsによるライブ配信

- ホワイトボードに板書しながら説明する様子をウェブカメラで撮影して配信
  - ホワイトボードには講義名、日付、板書番号を記入
- Windows10のカメラアプリを起動し、そのウィンドウをTeamsで画面共有すると同時にアプリで録画
- ホワイトボード1枚分の板書と説明が終わったら録画を停止し、カメラモードに切り替えて撮影
  - 画像は授業終了後にTeamsにアップロード
  - 動画は授業終了後にフリーソフトFFmpegで圧縮してStreamにアップロード

授業の様子を再現します（下記にも情報あり）

<http://www.momo.cs.okayama-u.ac.jp/~takahashi/misc.ja.html>

# 利用機材およびソフトウェア

## ■ ノートPC

- Windows10+標準搭載のカメラアプリケーション
- フリーソフトFFmpeg (<https://ffmpeg.org/>)
- Microsoft Teams + Stream

## ■ ウェブカメラ + 三脚

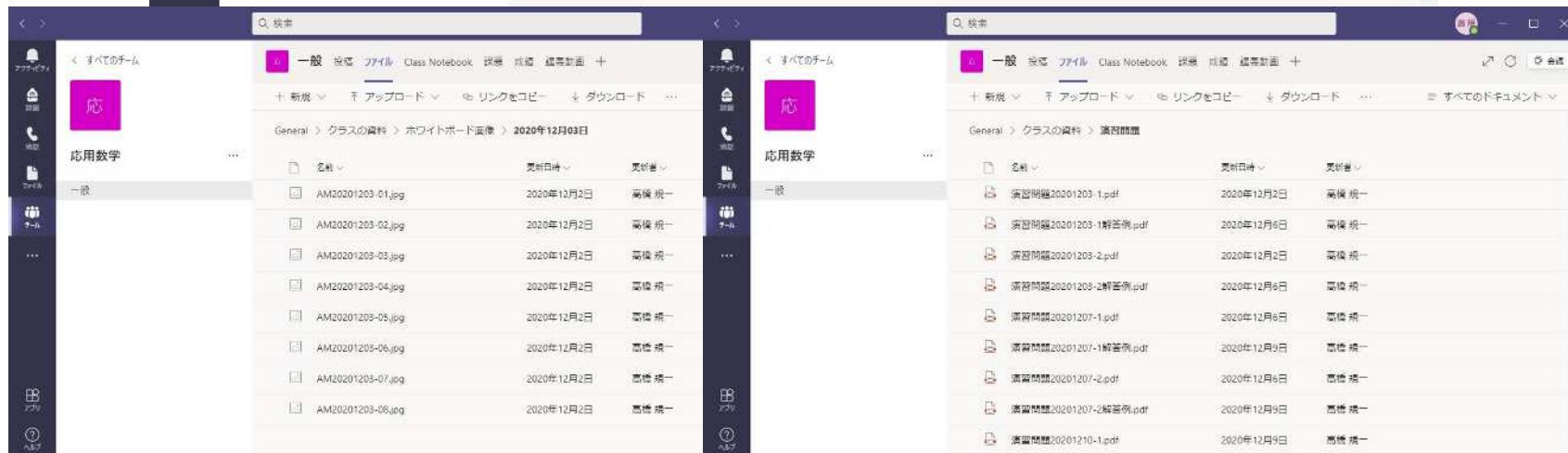
- Aoboco ウェブカメラ フルHD (約5,000円)
- **手動フォーカス**

## ■ USBマイク

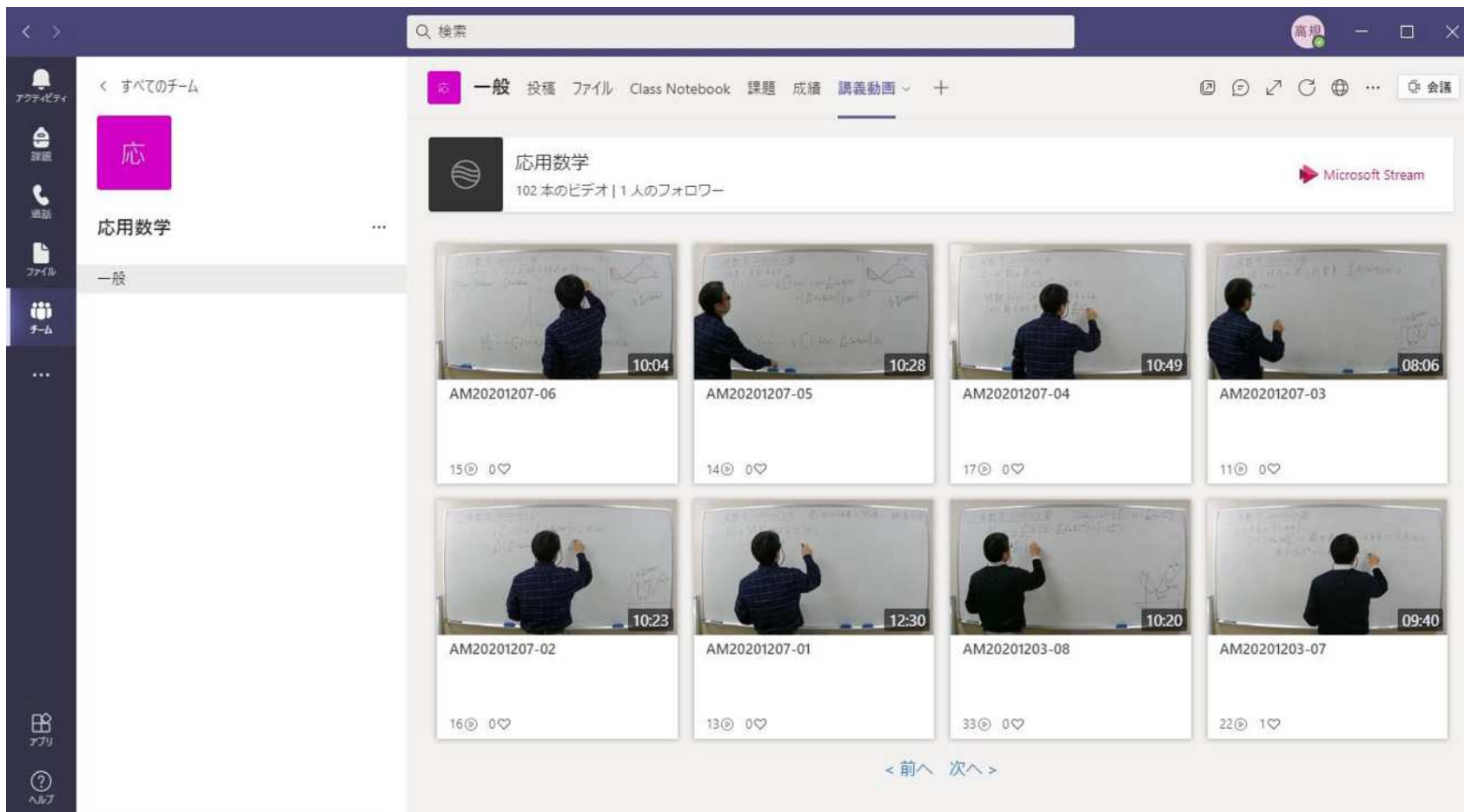
- MAONO USBマイク (約6,500円)



# すべてをTeamsで：講義資料の配布



# すべてをTeamsで：講義動画の公開



The screenshot displays the Microsoft Teams interface. On the left, a sidebar shows the navigation pane with icons for 'アクティビティ' (Activity), 'チャット' (Chat), '通話' (Calls), 'ファイル' (Files), 'チーム' (Teams), 'アプリ' (Apps), and 'ヘルプ' (Help). The main area shows a channel named '応用数学' (Applied Mathematics) with a 'Microsoft Stream' logo. Below the channel name, there are eight video thumbnails arranged in a 2x4 grid. Each thumbnail shows a person writing on a whiteboard. The video titles and durations are as follows:

Video ID	Duration	Views	Likes
AM20201207-06	10:04	15	0
AM20201207-05	10:28	14	0
AM20201207-04	10:49	17	0
AM20201207-03	08:06	11	0
AM20201207-02	10:23	16	0
AM20201207-01	12:30	13	0
AM20201203-08	10:20	33	0
AM20201203-07	09:40	22	1

Navigation arrows '< 前へ 次へ >' are visible at the bottom of the video grid.

Streamにチャンネルを作成すればTeamsで視聴可能

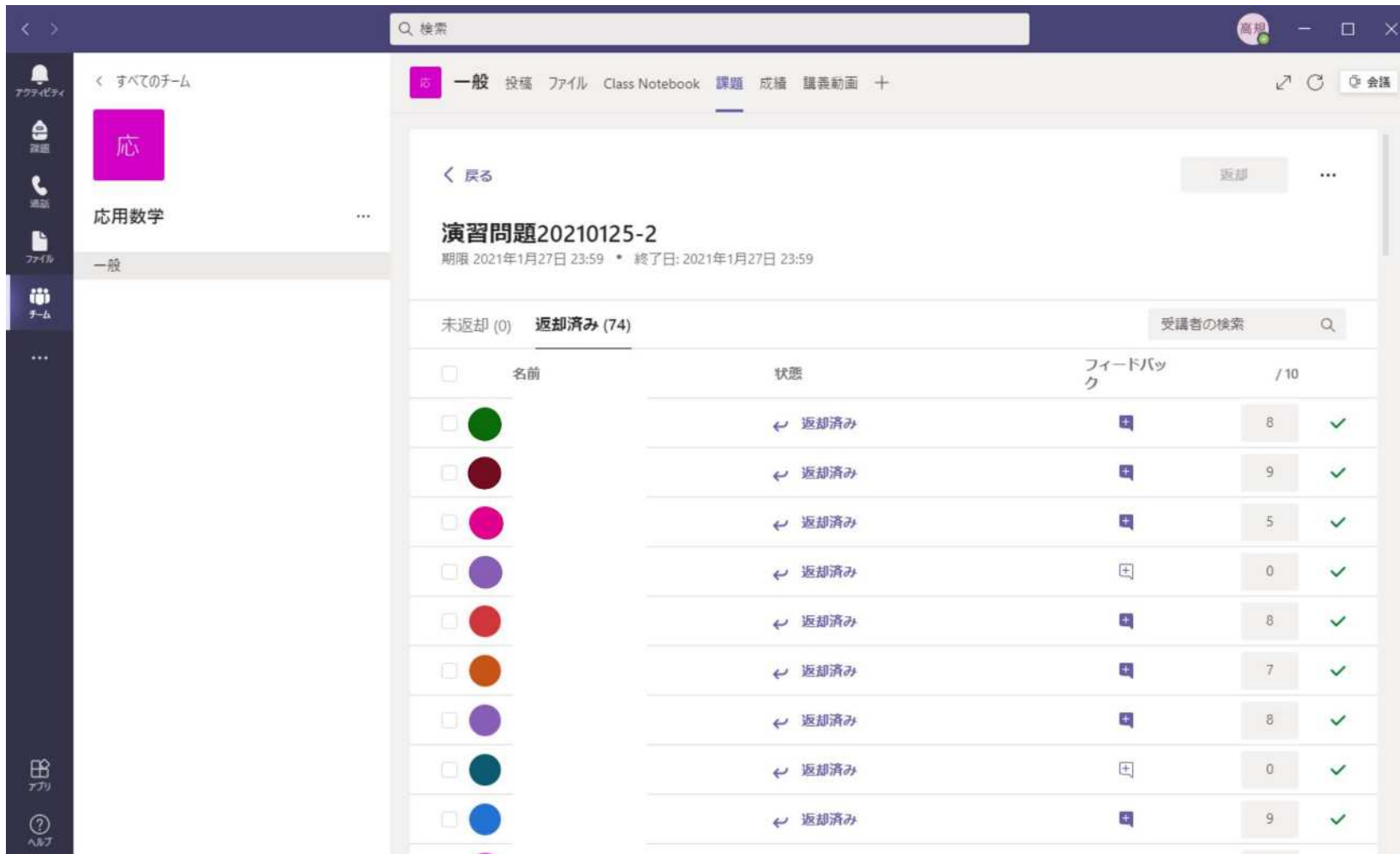
# すべてをTeamsで：演習課題の作成



The screenshot shows the Microsoft Teams interface for editing an assignment. The channel is '応用数学' (Applied Mathematics) under the '一般' (General) tab. The assignment title is '演習問題20210125-2'. The category is '演習問題20210125-2.pdf'. The points are set to 10. The deadline is set to '水, 2021年1月27日' (Wednesday, January 27, 2021) at '23:59'. The submission type is '手書きの解答' (Handwritten answer). The instructions state: '手書きの解答（最初に学生番号と氏名を書いてください）を撮影して電子ファイル化してアップロードしてください。PDFファイルに変換してからアップロードしてもらえると助かります（撮影した画像をPDFファイルに変換するスマートフォン用のアプリがあるようです）。' (Handwritten answers (please write student number and name at the beginning) are to be photographed and uploaded as electronic files. Please upload after converting to PDF files. It would be helpful if you could upload after conversion (there are smartphone apps for converting photos to PDF files)).

提出期限は数日後（次回講義日の前日）に設定

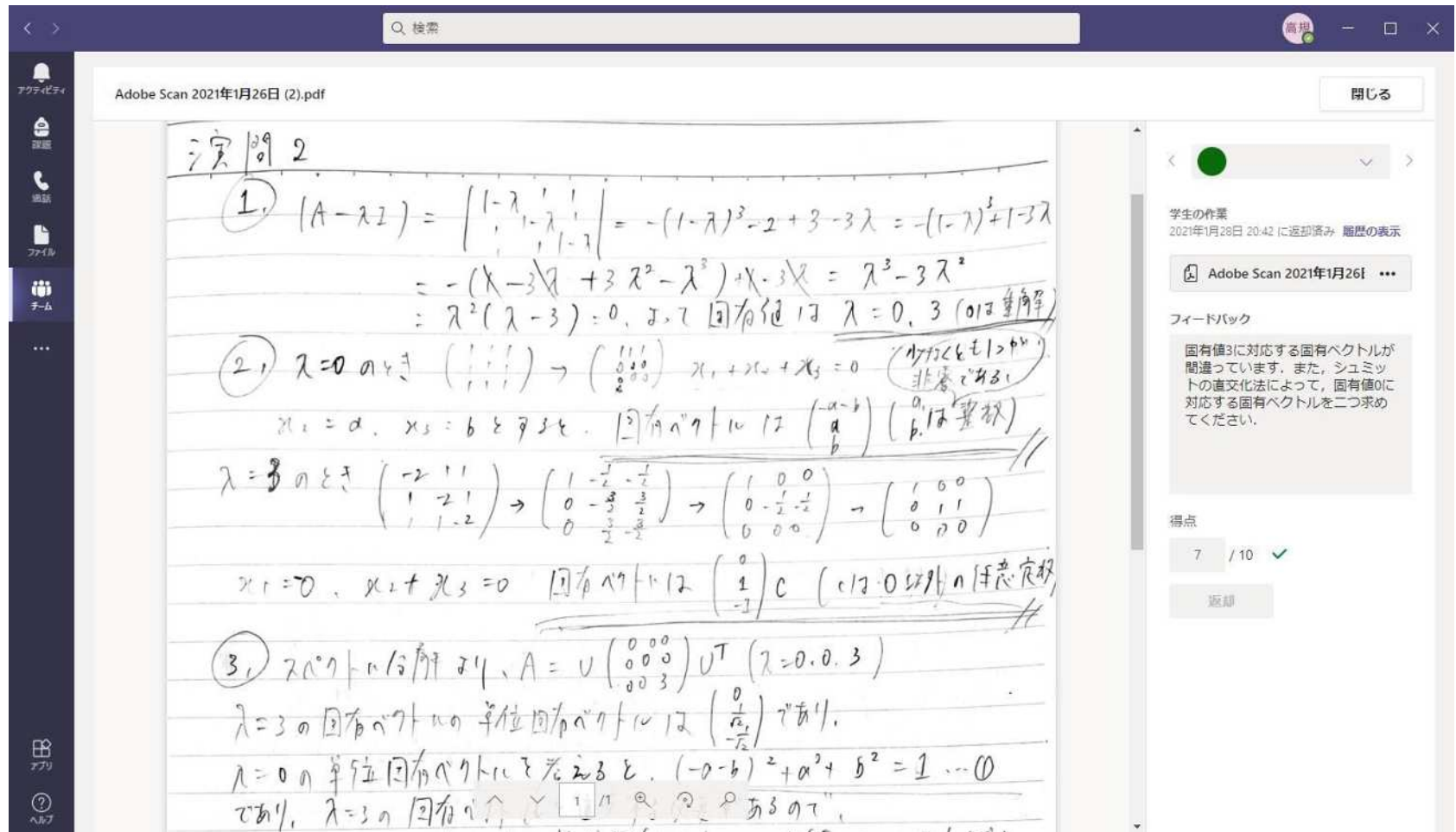
# すべてをTeamsで：演習の状況確認



The screenshot shows the Microsoft Teams interface for a quiz titled "演習問題20210125-2". The quiz is in the "一般" (General) channel of the "応" (O) team. The quiz details are: 期限 2021年1月27日 23:59, 終了日: 2021年1月27日 23:59. The status is "未返却 (0) 返却済み (74)". The table below shows the status of individual students.

名前	状態	フィードバック	/ 10	
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		8	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		9	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		5	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		0	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		8	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		7	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		8	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		0	✓
<input type="checkbox"/>	← 返却済み		9	✓

# すべてをTeamsで：演習の採点



演習 2

1.  $(A - \lambda I) = \begin{vmatrix} 1-\lambda & 1 & 1 \\ 1 & 1-\lambda & 1 \\ 1 & 1 & 1-\lambda \end{vmatrix} = -(1-\lambda)^3 - 2 + 3 - 3\lambda = -(1-\lambda)^3 + 1 - 3\lambda$   
 $= -(\lambda - 3)^3 + 3\lambda^2 - \lambda^3 + \lambda - 3\lambda = \lambda^3 - 3\lambda^2$   
 $= \lambda^2(\lambda - 3) = 0$ . ∴ 固有値は  $\lambda = 0, 3$  (0は重根)

2.  $\lambda = 0$  のとき  $\begin{pmatrix} 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 & 1 \\ 1 & 1 & 1 \end{pmatrix} \rightarrow \begin{pmatrix} 1 & 1 & 1 \\ 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}$   $x_1 + x_2 + x_3 = 0$  (少くとも  $1 > 0$  非零である)  
 $x_2 = a, x_3 = b$  とおくと、固有ベクトルは  $\begin{pmatrix} -a-b \\ a \\ b \end{pmatrix}$  ( $a, b$  は任意)

$\lambda = 3$  のとき  $\begin{pmatrix} -2 & 1 & 1 \\ 1 & -2 & 1 \\ 1 & 1 & -2 \end{pmatrix} \rightarrow \begin{pmatrix} 1 & -\frac{1}{2} & -\frac{1}{2} \\ 0 & -\frac{3}{2} & \frac{3}{2} \\ 0 & \frac{3}{2} & -\frac{3}{2} \end{pmatrix} \rightarrow \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & -\frac{1}{2} & -\frac{1}{2} \\ 0 & 0 & 0 \end{pmatrix} \rightarrow \begin{pmatrix} 1 & 0 & 0 \\ 0 & 1 & 1 \\ 0 & 0 & 0 \end{pmatrix}$   
 $x_1 = 0, x_2 + x_3 = 0$  固有ベクトルは  $\begin{pmatrix} 0 \\ 1 \\ -1 \end{pmatrix}$  ( $c$  は任意)

3.  $\lambda$  の固有ベクトルを求めると、 $A = U \begin{pmatrix} 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 0 \\ 0 & 0 & 3 \end{pmatrix} U^T$  ( $\lambda = 0, 0, 3$ )  
 $\lambda = 3$  の固有ベクトル  $u_3$  の単位固有ベクトルは  $\begin{pmatrix} 0 \\ \frac{1}{\sqrt{2}} \\ -\frac{1}{\sqrt{2}} \end{pmatrix}$  である。  
 $\lambda = 0$  の単位固有ベクトル  $u_1, u_2$  は  $(-a-b)^2 + a^2 + b^2 = 1 \dots \textcircled{1}$   
 であり、 $\lambda = 3$  の固有ベクトル  $u_1, u_2$  は  $u_3$  と直交する。

# すべてをTeamsで：学生の反応

## 応用数学（第4学期，情報系学科2年生対象）の場合

### ■ 授業の一週目に届いたチャット（抜粋）

- Teamsは提出方法が分かりにくく，またPDF化する手間が必要なので，moodleで提出する方が楽．moodleでは提出前日にメンションが届くがTeamsだと通知がなくログアウトしてると何も分からないので不便．Teamsに慣れていないのでミスが多発すると思う．

### ■ 授業評価アンケート自由記述欄

- Teamsで資料配布や課題提出，講義動画の録画の視聴が可能だったので，今年度受けたオンライン講義の中で最も学習しやすく，オンラインでの対応が優れていた講義だった．
- 最初Teamsでの課題の提出は戸惑いがあったものの，MoodleよりもTeamsで課題提出の管理をする方が，過去の提出状況やその採点結果などが簡単に確認できたので，もし来年度の講義もオンライン中心になったらこの形式を採用してほしい．

- 板書授業を低コストでオンライン化
  - ノートPC+手動フォーカスのウェブカメラ+マイク
  - 追加の手間は動画変換とファイルのアップロードのみ
  - 演習の採点や成績管理は対面授業よりむしろ楽
  - 対面からオンラインへの移行も楽（実際に経験）
- すべてをMicrosoft Teamsで実施
  - 講義資料の配布や講義動画の公開
  - 演習の提出・採点・返却
- ティーチングアシスタントは重要
  - 動画の乱れや板書の間違いの指摘，学生の質問対応
- 課題
  - 双方向コミュニケーション

# 2020年度のオンライン授業について

藤原祐子（基幹教育センター初修外国語系）

1. 担当授業
2. 授業実施形態
3. こだわり
4. スライド・コンテンツ例
5. その他
6. まとめ

# 1. 担当授業について

## 授業科目

- ①中国語初級 I-1・I-2・II-1・II-2
- ②中国語初級（インテンシブ） I-1・I-2・II-1・II-2
- ③中国語中級
- ④中国俗文学論 I

## 授業概要

- ①全学の1年次生を対象にした教養初修外国語科目。1回60分の授業を月・木の週2回開講。1年間（全4学期）で中国語の基礎を身につける。1クラス40～50名（2クラス担当）
- ②全学の1年次生を対象にした教養初修外国語科目。1回120分の授業を月・木の週2回開講。1年間（全4学期）で中国語の基礎を総合的に身につける。1クラス40名（1クラス担当）
- ③全学の2年次生を対象にした教養初修外国語科目。1回120分の授業を週1回金曜日に開講。1年次で身につけた中国語のブラッシュアップをはかる。学期ごとに単発履修も可能なため、クラス規模は最大40名程度から十数名まで、学期によって異なる。（1クラス担当）
- ④大学院社文研修士課程を対象にした専門教育科目。週1回90分の授業を基本的に毎年後期に開講。中国俗文学に関する文献や作品の精読を通して、中国文学への理解を深める。クラス規模は年度によるが5名程度。

- ①中国語初級 I-1・I-2・II-1・II-2
- ②中国語初級(インテンシブ) I-1・I-2・II-1・II-2

目標

- ・中国語の文字(簡体字)と発音(声調とピンイン)を知り、基礎的な文法知識及び運用能力を修得する。
- ・中国語圏文化に触れ、異文化への理解を深める。

# 着发 车后 习

第一声

mā

妈(母)

第二声

má

麻(麻)

第三声

mǎ

马(馬)

mà

骂(罵る)

第四声 + 轻声

māma

妈妈(お母さん)



## オンライン授業を実施するに当たっての問題点

- ・日本語にない「音」をどう教えるか（発音指導をどのように行うか）
- ・学習内容を定着させるにはどうすれば良いか
- ・教員側の問題として  
オンライン授業のツールについての知識がない

板書と教科書・プリント



PPT作成  
Moodleの利用  
ZoomやTeamsの利用 etc

アナログ

デジタル

## 2. 授業実施形態

### オンデマンドとリアルタイム併用型

- ・解説資料（音声組み込み式）PPTのMoodleへの掲載
- ・1・2学期はZoom、3・4学期はTeamsを使用してのミーティング

#### 初級クラス

- ・2回分をまとめた解説資料を週1回掲載
- ・毎回の授業アンケート（提出があれば出席点）

#### インテンシブクラス

- ・1回分ずつ、週2回解説資料を掲載
- ・2回に1回、出席点ありの授業アンケート

#### 共通

毎週木曜日に発音練習に特化したミーティング

1・2学期は自由参加（評価の対象としない）

3・4学期は隔週で必須参加（出席と発音によって評価）

毎回Moodle上で小テスト（制限あり）と課題提出（受験制限無し）

いずれも最高評点のみを用いて評価

受験期限は次の資料掲載日

資料掲載日の朝にリマインド

# 3. こだわり

①授業アンケートの書き込みに対しては、締め切り日の翌日には返事する

## 授業アンケートの実施形態

Moodleの課題として、オンラインテキストでのコメント提出

毎回の出席代替りのコメントにも一人ひとりに対してフィードバックがあり、他の講義に比べて参加できてよかったなと思える講義だった。

毎回の授業でアンケートがあり、アンケートで質問すると、先生から返答が来るので、疑問が解消できた

質問、疑問はアンケート及び、zoomで解消できたことで、授業を理解しやすかった

アンケートにフィードバックがあるのはとても嬉しかったです

私の授業アンケートに対して藤原先生は毎回親身になってフィードバックを返してくださいました。正直、私は未だに大学の友達が1人もいません。しかし、藤原先生のおかげで私は独りぼっちではないということを少しでも実感することができました

②ミーティングでの発音指導は、とにかく褒める

# 4. スライド・コンテンツ例

文字情報だけを羅列せず、イラストや対話形式を活用した資料を作る

主語+是+ [いつ 誰が どこで どうやって] 等 + 動詞+的 (+目的語)

うわあ…覚悟してただけややこしそうな構文や…

これは「是」的構文と言って、**実例済みの事柄**について、動作が行われた場所や時間、手段などを強調して、一種の強調構文です。ぱっと見はやこしそうですが、普通の文章を「是」と「的」で挟み込んだだけです。

どこのつまり…どういうこと?

例えば「君はいつ来たのですか?」「私は昨日来たのです。」のように「いつ」や「昨日」の箇所を強調したい方は、「-したのですか?」「-したのです。」といった訳し方に注意しましょう。

「カエル先生はどこから来たのですか?」「カエル先生は中国から来たのです?」みたいには?

その通り…ですが…私は日本産です。

結果補語は、方向補語と同じく、お目当ての動詞にびったりくっついて離れません!動詞の直後が原則の動態助詞(了など)も、押しのけてしまおう!どちらも積極的な向食系!動詞が大好き!と憶えておきましょう!

こんな感じかな…?

ワサギ 愛の結果補語劇場

カエル先生はいつ来たの? (いつ来たの?)

カエル先生は昨日来たの? (昨日来たの?)

カエル先生はどこから来たの? (どこから来たの?)

カエル先生は中国から来たの? (中国から来たの?)

うん…まあそんな感じです…

とにかく動詞にかぶりついで方向補語と結果補語!と憶えと!

はいはい(好きにして…)。では、次のページからは具体的な結果補語の使い方と例をみていくことにしましょうね。

最後は「見」です。「見る」という漢字ですが、ここでの意味は「視覚や聴覚などの感覚で感じ取る、認識する」という意味です。

もっぴ、ワサギでもわかるように言ってください…

例えば「看」と「看見」を比べてみましょう。「看」は意識的に「見る」です。「見よう」と思っただけで「見」を思い英語だと「look」に出たりします。一方「看見」は、「自然に自分の視界に入るものを見る」場合に使います。「見かける」といってもよいでしょう。英語では「see」に当たります。

なるほど…って、英語苦手やからそもそも「look」と「see」の違いが判ってなかったわ…。でも、「看」は「見る」という動作で、「看見」は「見て感知する」、つまり「目に入る」とか「見かける」とこんなやな…

Wǒ kàn huā (花を見る)      Wǒ tīng yīnyuè (音楽を聴く)

Wǒ kànjiàn huā (花を見かける)      Wǒ tīngjiàn yīnyuè (音楽が聞こえる)

「看」は意識的に「観る」、「听见」は不意に「聞こえる」ということですね。

Dà jiā zhǔnbèihǎo le ma? (みなさんちゃんと準備しましたか?)

Wǎnfàn zuòhǎo le ma? (晩飯はきちんと作りましたか? = 晩ご飯できた?)

Wǒ hái méiyǒu zhǎodào gōngzuò. (私はまだ仕事を見つけていません)

Nǐmen jìzhù le ma? (あなたたちしっかり覚えましたか?)

Nǐ jīntiān kànjiàn wánglǎoshī le ma? (あなたは今日王先生を見かけましたか?)

覚えました?      还没有!

「忘れて」って「まだしてない」の意味です。よく使う表現なので覚えましょう!

记住了!      你们记住了吗?

才字拾检

簡体字	ピンイン	意味
14 捡	jiǎn	拾う
15 给	gěi	あげる・くれる
16 教	jiāo	教える
17 告诉	gào sù	告げる・知らせる
18 毛巾	máo jīn	タオル
19 电话号码	diàn huà hào mǎ	電話番号
20 当然	dā rán	当然だ
21 欢迎	huān yíng	歓迎(する)
22 参观	cān guān	参観する
23 说明书	shuō míng shū	説明書
24 照相	zhào xiāng	写真を撮る
25 不好意思	bù yìyì	申し訳ない、面目ない

中国語の「才」は、物が一方からもう一方へ移動することを表します。主体が手の場合は「あげる」、受け手の場合は「くれる」となるわけです。

「参観」と日本語で言うか裁判?とよまじそうですが、中国語では情報の伝達を表します。日本の漫画「君に届け」の中国語タイトルは「好想告诉你」ですが、決して「わちやあなたを告した」というわけではありませんw

日常的な「ごめんさい」の多くはこれを使います。「对不起」はちょっと重いの、中国人は使うのを嫌がる人が多いです。

通常版      ゆっくり版

本文

すでに繰り返された動作

A: 你怎么又迟到了?  
Ni zěnmě yòu chídào le?  
B: 路上 电车 出事故了。  
Lùshàng diànchē chū shìgù le.  
A: 昨天 被 老师 批评了 吧?  
Zuótiān bèi lǎoshī pīpíng le ba?  
B: 对, 昨天 睡 懒觉, 所以 (来晚) 了。  
Duì, zuótiān shuì lǎnjiào, suǒyǐ lái wǎn le.  
A: 以后 别 再 迟到了。  
Yǐhòu bié zài chídào le.  
B: 我一定 注意。  
Wǒ yīdìng zhùyì.

20課でやる「存現文」の一つです。こんなことで先取リ?!!と「電車て事故が起りました」という意味であることが判明させて、あと20課に申しあげようw

「被」の用法 (「被动」)

結果補語「来」で、その結果「時間的に遅いことになる」=「来るのが遅れる」。

これから繰り返される動作

禁止表現、忘れてる人は第4課の資料参照!

では、漫画の一場面で見られているのを見てみましょう!イメージが湧きやすくなると思いますよ。

ドラゴンボール

七龙珠

四姉妹

いってま シェンロン!

# ポイントをわかりやすく提示し、そこを中心に憶えさせる

第4・5回「これだけは」フレーズ

Zhǔnbèihǎo le ma  
准备好了吗？  
(きちんと準備しましたか？=準備はいい？)

Wǒ hái méiyǒu xiěwán bàogào  
我还没有写完报告。  
(私はまだレポートを書き終わっていません)

Wǒ děi hǎohǎo liànxí tīnglì  
我得好好儿练习听力。  
(私はしっかりリスニングを練習しなければならぬ)

まずは一度発音してみましょう！

結果補語(まとめ)

★動作の結果どうなったかを補う語！意味は基本足し算でOK!  
★動詞と結果補語は分解不可！目的語は文頭に置いて補語部分を後置してもOK!  
★結果を表す補語なので基本的には「了」を付く。

主語+動詞+結果補語+目的語  
Wǒ kànwán le zhè běn shū.  
我看完了这本书。(私はこの本を読み終えました)  
「了」の位置は目的語が標かどかによって違いましたね!

★否定は「没有」を用いる。(条件文などでは「不」を使うこともある)

主語+没有+動詞+結果補語+目的語  
Wǒ méiyǒu kànwán zhè běn shū.  
我没有看完这本书。(私はこの本を読み終えていません)

よく似ている表現は動詞+結果補語のセットで意味を変えてみましょう!

動作の進行(まとめ)

	主語	動詞	目的語	助詞
肯定文 (7%後)	我 wǒ	正在 zhèngzài	打 dǎ	电话 diànhuà
否定文	我 wǒ	没有 méiyǒu	打 dǎ	电话 diànhuà
疑問文	你 nǐ	(正)在 zhèngzài	打 dǎ	电话 diànhuà
疑問文 疑問文	谁 shéi	(正)在 zhèngzài	打 dǎ	电话 diànhuà
疑問文 疑問文	你 nǐ	(正)在 zhèngzài	干 gān	什么 shénme

「呢」はなくてもよい

第19課(3)使役を表す表現

Māma ràng hái zǐ xuéxí  
妈妈让孩子学习。  
(お母さんは子供に勉強をさせる)

嫌な例文やな...子供の時のこと思い出すわ...

わたしもオタマジャクシの時によく勉強させられました...

お二人のことはほっといて、今から学ぶのは「使役」という表現です。まずは単語を2つ覚えましょう!

ràng jiào  
让 叫

# 文化や芸能など教科書外の情報を発信する

【ひとやすみ】vol.4  
さて、早速ですが、前回のクイズの答えです。

- 航海王 Hángǎiháng 「ONE PIECE」
- 龙珠 Lóngzhū 「ドラゴンボール」
- 哆啦 A 梦 Duōlā Àmèng 「ドラえもん」
- 高达 Gāodá 「機動戦士ガンダム」
- 柯南 Kēnán 「名探偵コナン」

皆さんどれくらいわかりましたか？

「ONE PIECE」は「航海王」ですが、海賊版では「海賊王」となります。登場人物は、例えばルフィは魯夫 Lǔfū ロロは羅羅 Luólóu ロウソウは羅素 Luólóu ソウは索人 Sù rén ソウゾウは索人 Sù rén チョッパーは多尼多尼 Dōnī duōnī キババ Dūnī duōnī qiébā, 全部音訳なので正確に発音出来たらすぐわかる。中国でも ONE PIECE は人気で、数年前に「江蘇省にワンピーステーマパーク築工 60億」とありましたがあれはどうなったのでしょうか...? 山西省にはワンピースレストランもあるそうですが、今でもまだあるのか... (共に無許可)

「龙珠」は海賊版では「七龙珠」となります。

「哆啦 A 梦」は、「A」が入っているので「ダイヤの A」と思いますが、ドラえもんではなぜ A だけアルファベットなのか... ちなみに「ダイヤの A」は「結晶王冠」。

「高达」は「機動戦士(機動戦士)」が「機」に入ります。そうなるのでわかりますね。赤い機体のシャアは、夏夏・阿瑟納希爾 Xiàxià · Àsè nà xī ěr, ガンダムも中国では人気があり、等身大のガンダムを「勝手に」作るうとしたが(違法)、さすがに大ひんしんで、出来上がったのは金色のどげどげロボット(機甲)。最初からそのつもりだ! ってな感じで思われていないところがいいですね。(よかないか...)

「柯南」は「名探偵」が「探」に入ります。あれ? 「使役」? 「探偵」の間違いじゃ、と思われかもしれませんが、中国語ではこれでいいのです。

さて、いかがでしょうか? さすがに簡単だったようですね。中国・台湾では、日本の漫

ちなみに、どれも中国では人気があるので、やはりそれらとよく似た商品を見かけることがあります。また、中国特有の飲料製品もあります。

例えば、「椰樹牌」というココナッツジュース、「王老吉」という甘い葉草茶などは中国へ行くとき必ず見かけます。ココナッツジュースは好きな人は好きかもしれませんが、「王老吉」は甘いお茶が好きだという人がいればお口に合うかも...?

ちなみに、中国で販売されているお茶には「無糖」と「低糖」がありますので注意しましょう。最初気づかず「低糖」を買って、うえええ...? となった記憶があります。中国人の友人は、砂糖も入っていないお茶にお金を払いたくないとか、よく意味の分からない理由を言っていました...

さてそれでは今回のクイズです。ころっとテーマが変わりますが一つくらいはわかるかな?

- 梅西 měixī
- 伊涅斯塔 yīniè sī tā
- 贾斯汀·比伯 jiǎsī tīng · bǐ bó
- 碧昂丝 bì āng sī
- 列奥纳多 达 芬奇 liè àn ón à duō dā fēn qí
- 沃尔夫冈 阿马德乌斯 莫扎特 wǒ ěr fū gāng ā mǎ dé wú sī mò zhā tè

これは、飲んでも何の飲み物なのかわかりませんでした...

【ひとやすみ】vol.2!

前回春節特集をしたので、今日は春節から連想されるこれぞ「The 中国の春節」というある歌を皮切りに、「The 中国」な歌をいくつか紹介したいと思います。これまで紹介したことのある曲は、だいたい日本や韓国のポップスと大差ない感じのものが多かったですね。でも、日本に「演歌」があるように、中国にだって独特のものがあるのです! というわけで、聴いてみましょう!

恭喜发财 (お金が儲かりますように!)

中国人の大好きな言葉です。春節の挨拶にも使います。そしてこの曲を唱うのは、中国の松平健?! 高倉健?! (どちらも「健さん」ですねw) と目される超有名俳優、アンディ・ラウこと刘德华(Liu Dewei)です。名前くらい聞いたことがあるでしょうか? PV を見てもうと分かると思いますが、とにかくおめでたい言葉がたくさん使ったひたすらおめでたい曲です。是非今度の春節に歌ってみてはどうでしょうか?

ちなみに、彼の歌でもう一つ有名なのはその名も「中国人」です。(元歌ではありません)。我らは皆中国人、中華民族万歳! というのが内容の全てですw (「中国人」 <https://www.youtube.com/watch?v=K1UV3ZMNg>)

在希望的田野上(希望の野原に)

中国の国家主席が誰か、さすがに皆さんご存じでしょう。そう、言わずと知れた习近平(Xi Jinping)です。では、その奥さんが誰か知っていますか? なんと、国民的歌手の一人、彭丽媛(Peng Lihuan)です。国家主席の奥さんが歌手なんて、日本にえば絶

- 完美先生和差不多小姐 完壁主義の男性教師と結構適当な女子大生のラブコメ。最初音が出ませんが、お話が始まるとちゃんと出ます。  
<https://www.youtube.com/watch?v=cmKhmQDqyVl>
- 包青天之开封奇案 中国の遠山の金さん、宋代の名裁判官、包拯(ほうじょう)を主人公にした動物喜劇・アクション有りの人気ドラマ。  
[https://www.youtube.com/watch?v=p7\\_bx71q08s](https://www.youtube.com/watch?v=p7_bx71q08s)
- 甄嬛传(宮廷の諍い女) 日本語字幕で放映もされました。後宮物の最高峰。DVDはツヤでも借りられます。  
[https://www.youtube.com/watch?v=QQaXm\\_9S9\\_0](https://www.youtube.com/watch?v=QQaXm_9S9_0)

無料で見られるものを選んであります。続き書きになったら冬休みのお供にどうぞ!

# 5. その他

中国語中級

オンデマンドとリアルタイム併用型

- ・解説資料(音声組み込み式)PPTのMoodleへの掲載(週1回)
- ・毎週金曜3限目にミーティング
  - 1・2学期は自由参加 (評価の対象としない)
  - 3・4学期は隔週で必須参加 (出席とグループ課題の提出によって評価)
- ・毎回、出席点ありの授業アンケートと課題(小テスト・作文等)

結果補語「給」がつくと、「誰に(どこに)」送ったか、が強調されることになり、他の「彼」でも「彼女」でもなく、「あなたに」ということですね。

…ついてもつかなくても日本語にするとほぼ同じだけど、ニュアンスだけが違う、って思っておくくらい大丈夫？

それとてりあえず大丈夫ですよ!

我送给你一个礼物。  
(私は(他にもない)あなたにプレゼントを贈ります)

ちなみに、他にも結果補語の「给」がつく表現ってなんかあるん？

ありますよ、よく使うものを挙げておきますね。なお、結果補語「给」を使う場合、目的語はよく「把」で前に出されるので、それも覚えておくといいですよ。

你把酱油拿给我吧。(お醤油取って!)

他寄给我一封信。(彼は私に手紙をくれる)

毎年2月14日是情人节。情人节又叫“圣瓦伦丁节”  
Mèi nián èr yuè shí sì rì shì Qíngqīng jié。Qíngqīng jié yòu jiào “Shèng Wǎlún dīng jié”

现在中国年轻人也喜欢过这个节日了。因为它代表了  
xiànzài Zhōngguó de niánqīng rén yě xǐhuān guò zhè ge jié rì le。yīn wéi tā dàibiǎo le

人类永恒的话题——爱情和浪漫，男女可以借此互通  
rénlèi yǒngchǎng de huàtí——àiqíng hé làngmǎn, nǚnǚ kěyǐ jiècǐ hùtōng

礼物来表达爱情或友好。  
lǐwù lái biǎodá àiqíng huò yǒuhào。

指示詞が出てきたら、それが「何」を指すかをきちんと把握するよう努めましょう。ここではいずれも「ハレクインデー」ですね。

★動詞句を目的語に取る動詞★  
ほぼ例外なく動詞句を目的語に取る動詞というのが中国語にはいくつかあります。「どう」が大切な中国語ならば、かもしれませんね。「喜欢」や「打算」「准备」あたりを憶えておけば日常生活ではほぼ事足ります。これらの動詞が出てきたら、後は動詞句!と思しましょう!

ワンポイント: 介詞「~に向かって」

「~に向かって」という類似した意味を表す介詞は、実は複数あります。種類とその基本的な使い分けを確認しておきましょう。

**往** 移動を伴う動作方向、到達点などを表す  
後ろの名詞は「方位」「場所」を表す語

我每天早上往车站跑。 先往右拐，然后往左拐。  
Wǒ měitiān zǎoshàng wǎng chēzhàn pǎo。 Xiān wǎng yòu guǎi, ránhòu wǎng zuǒ guǎi。  
(私は毎朝駅へ走る) (まずは右に曲がり、それから左に曲がる)

**向** 抽象的方向も表すことができる  
後ろの名詞には「人」「モノ」も使用可

向目标前进。(目標に向かって進む) 他向我道歉。(彼は私に謝る)

**朝** 面と向かう方向を表し、静的状態にも使用可  
後ろの名詞が「人」の場合は、身体的動作しか表せない

我想租朝南的房间。 她朝我挥手。  
Wǒ xiǎng zū cháo nán de fángjiān。 Tā cháo wǒ huīshǒu。  
(私は南向きの部屋を借りたい) (彼女は私に手を振っている)

藤原留学記:お買い物編(9)

【お茶の卸市場「天山茶城」】

話を聞いてみると、どうやら北京で何年かに一度の中国茶のコンペディションが開催されるそうで、そこには日本人のバイヤーも結構来るのだとのこと。そこで、私の登場ということですね。日本語で接客できるのはポイントが高いと、はあ、まあいいですけど…旅費とか宿泊とかどうしよう…え、全部そっち持ち?行きます。というわけで、初北京ということになりました。コンペ自体は3日くらいなのですが、1週間くらい滞在していいよ~案内もしてあげるよ~という好条件。しかも移動は「軟席」とな[通常は向かい合った二段ベッド、仕切りはカーテンのみの「硬臥」でも贅沢な~]と思ってるくらいなのに、鍵のかかるドアの付いたコンパートメント、向かい合った二段ベッドは文字通り「軟らか」で、寝心地も全然違う!というわけで、一路北京へ。今は上海北京間は最速で5時間程度なのですが、当時は夜の7時頃に出て、翌朝の6時頃に到着するのが最速くらいでした。

北京の話はまた旅行編ですることにして、とにかくそんなこんなでなじまかった天山茶城。そのうち店番を任せたり、観光客程度になら私がお茶の淹れ方を実演しながら接客したり…あれ?私何しに中国来てただっけ? 毎日美味しいお茶を飲み放題、出前のご飯をおごってもらったり、お茶ばかり飲んでいたら「喝醉(酔っ払う)」するからお菓子を与えられたり…、気がつくとも留学期間の大半をこの茶城で過ごしていました。

「朋友价」と呼ばれるお友達価格で茶葉もグットできるし、私にとっては最高の場所でした。

# 5. その他

中国俗文学論Ⅰ

オンラインによる意見交換と対面授業併用型

内容：南宋・胡仔『苕溪漁隱叢話』を読み、そこに言及される韻文作品を精読する。

## ・2週で1セット

1週目：担当学生がレジюмеをMoodle上のフォーラムにUP。担当以外の学生は全員が必ず**授業日当日中**に質問や意見を書き込む。担当学生はそれに対して更にコメント。

2週目：担当学生が改訂版のレジюмеをUP。ネット上の意見交換では解決しなかった問題について議論し、解釈と訳を確定。担当学生は議論に基づき、最終稿を作成し提出。

## 6. まとめ

### ▶ メリット

- ・学生は自分のペースで資料を読み（聞き）進め、必要に応じて読み返しや聞き直しをすることができる。
- ・リアルタイムのミーティングに参加することで、発音練習も可能。またペアワークやグループワークもあることでクラスメイトとの交流の機会も確保。
- ・授業課題を受験回数無制限にしたことで、満点がとれるまで繰り返し受験する学生も多く、授業内容の定着促進につながる。

### ▶ 課題

- ・PPTをきちんと読まずに課題や小テストだけに取り組んでしまう学生への対処。
- ・発音練習への取り組み方に、グループで温度差が出やすい。
- ・教員の精神的・肉体的負荷がかなり大きい。

## Good Practiceから学ぶオンライン授業 法学部での取組み

2021年3月18日 濱田陽子

## 実施状況

### ・1年生に対して対面授業を提供

- 1年生:3グループに分け、1回の講義につき1グループの学生に対面講義への出席の機会を認める。

		対面者数	出席者数
12月8日	対面なし	-	-
12月15日	第1グループ	71	20
12月22日	第2グループ	71	17
1月5日	対面なし	-	-
1月12日	対面なし	-	-
1月19日	第3グループ	71	12
1月26日	先着100名	100	4

- 2年生以上:オンライン受講のみ

## 対象科目の概要

- ・1年次配当「民事手続法概論」
  - 民事訴訟、民事執行、倒産処理等に関する手続法の入門科目
  - 4学期、火曜7・8限
  - 履修者数 330
  - 講義室での対面講義+リアルタイム配信+オンデマンド配信
  - テキスト指定、レジュメの配布
  - moodle上での複数の小テストにより成績評価
- ・学部としての取組み
  - 本科目を含め3科目で実施
    - ・ 1年次配当科目2科目、2年次配当科目1科目
  - 学部の全面的なサポートが実現

## 対面講義の実施手順（講義日まで）

- ・講義の配信
  - 教務係がzoom（ウェビナー/ミーティング）の設定
  - 講義担当者がzoomのID等をMoodleで周知
- ・感染症対策
  - SAの雇用（1講義あたり4-5名）
  - 出欠管理用ICカードリーダー、アルコール消毒液（手指消毒用）、清拭クロス（机等の消毒用）、非接触型体温計、医療用手袋（SA用）の準備
  - moodleのフィードバック機能を使用し、健康状態申告フォームを設定
    - ・ 対面講義への出席を希望する学生が、当該対面講義の開始1時間前までに記入
    - ・ 質問項目:記入日、37.5度以上の発熱症状の有無、当日の体温、その他の症状の有無（倦怠感、咳、息苦しさ、味覚異常、嗅覚異常）

## 学部からのサポート

- ・講義の配信に関して
    - 講義の配信方法の確立（教務委員）
    - PC、カメラ、接続コード、体温計、医療用手袋等の備品購入（財務委員）
    - 対面授業セットの作成、管理（法学部資料室）
  - ・感染症対策に関して
    - SAの手配・雇用、作業マニュアルの作成（教務委員）
    - 講義室内外における学生の誘導、管理（SA、教務委員）
    - 健康状態申告フォームをmoodleに設置、受講生による入力
- 講義担当者は講義に集中

## 対面講義の実施手順（講義前）

- ・講義の配信
  - 講義室でPC・カメラの設置（PCは有線LANに接続）
  - 教務係がzoom（ウェビナー/ミーティング）を立ち上げ、講義担当者にホスト権限を移譲
- ・感染症対策
  - 講義担当者が健康状態申告フォームへの登録内容をSAに交付
  - 講義室入口にSA、教務委員を配置
    - ・ 検温と体調不良の有無の確認
    - ・ ICカードリーダーで出席者確認（出席者の情報は教務委員会が管理）
    - ・ 手指消毒とマスク着用の確認、清拭クロスの配布

## 対面講義の実施手順（講義中）

- 講義の配信
  - PCに接続したカメラの映像をzoomで共有し、配信
  - PC（ローカル）に配信内容を録画
    - 板書はSAに適宜写真に撮ってもらう
- 感染症対策
  - 換気の徹底
    - 講義中の4点換気
    - SAが休憩時間のほか、講義中も30分に1回の割合で換気を実施

## 講義での工夫（対面講義がない週）

- 講義動画の作成・配信
  - 1時間あたり2本（1本あたり20分前後）の講義動画を配信
  - 1人zoom会議を開き、PDFのレジュメを共有しながら録画
  - 手続や思考の流れを説明するときには、図やアニメーションを使用
  - 語りかけるようなトーンを意識して録音
  - 字幕の修正
    - 聞き間違いを少なくするため
    - 専門用語の表記を正しく覚えてもらうため
    - 文字情報があった方が勉強しやすい学生をサポートするため

## 対面講義の実施手順（講義後）

- 講義の配信
  - SAが使用機材を片付け
  - 講義担当者が録画した動画をStreamにアップロードし、リンクをmoodleで周知
  - 講義担当者が板書の写真をmoodleにアップロード
- 感染症対策
  - SAが清拭クロスを配布、机等の消毒を実施
  - 使用した機器も全て清拭クロスで消毒

## 講義での工夫（その他）

- 講義全般
  - テキストの講義箇所の部分を予習範囲としてmoodleで周知
  - やや詳細なレジュメを作成、図を多用
  - 説明で使用する事例を貸金請求事件に統一
  - 躓きやすい点や手続法に独特の考え方を説明する際には、その旨を明確に伝える
  - 60分の授業で最低でも持ち帰ってもらいたい部分を明確に伝える
  - 途中で分らない点に遭遇しても、立ち止まらず最後まで進むよう呼びかけ
  - 岡山弁護士会による講演会の実施
- 受講生とのやりとり
  - 実施形態の変更等が生じたときには、直ちにmoodleで周知
  - 講義室の場所、入室方法についてmoodleで周知

## 講義での工夫（対面講義の週）

- 見え方に関して
  - 黒板全体が見えるようにカメラを配置、板書の文字は通常より大きくはっきりと
  - 板書の分量は、授業時間（60分）内に黒板を消す必要がない程度に調整
  - 黒板がよく見えるよう、講義担当者は場所移動を最小限に
  - 視線は教室内だけでなく、カメラにも向けるよう配慮
- 音に関して
  - マイクで話す声が、PCのマイクで十分に拾われるか事前に確認
  - マスクを着用して話すので、通常より滑舌よく大きな声でゆっくりと
  - 教壇を移動する際に、できるだけ靴音を立てないように配慮
  - 講義ノート等に触れる際に、できるだけ音が出ないように配慮

## 成績評価での工夫

- 毎週の学習確認
  - 最大3回までの受験+最高得点で評価
- 学期末の到達度確認
  - 原則1回の受験+例外的に2回目の許可
    - 1回目の受験で回線やmoodle等の不具合により受験を完了できなかった者に対して、2回目の受験を許可
    - 小テスト1問目の配点を0に設定し、1回目の受験では「1」、2回目の受験では「2」および1回目の受験で生じた不具合を具体的に記入するよう指示
  - 記述風試験の実施
    - 事前配信：事案問題の答案の書き方を説明した資料、事案問題、4通の答案例（いわゆる模範答案1通とそうではない答案3通）
    - 小テスト：最も適切な答案を選択

## 4月以降も対面講義を実施するには

---

- 大学として新学期以降も対面講義を実施する方針であるならば、各  
部局に対して、全学からの物質的、経済的支援が不可欠
  - 1 講義科目につき最低2名のTA・SAが必要
    - TA・SAのための学部予算は逼迫:対面講義実施のためのTA・SAを雇用すれば、それ  
以外の科目でTA・SAを雇用する余裕がなくなり、教育の質が下がる。
  - 感染症対策のための備品の整備が不可欠
    - TA・SAが作業を行うにあたり十分な感染症対策が不可欠:感染症対策について大学  
には入試業務の場合と同程度の責任が生じる。
    - 今回使用した備品の中には教員のポケットマネーで揃えたものもある。

13

ご静聴ありがとうございました。

---

14



# [2020037320]民事手続法概論/Civil Procedure: An Overview

[ダッシュボード](#) ▶ [マイコース](#) ▶ [\[2020037320\]民事手続法概論/Civil Procedure: An Overview](#)

編集モードの開始

## 授業評価アンケート (2020037320)

学生から秘匿

## アナウンスメント

## 授業の方法や内容に関する質問

授業の方法や内容に関する質問をこちらのフォーラムで共有していただくと、履修者全員の助けになるのでありがたいです。質問に個人的な内容を含むなどフォーラムでの共有が難しい場合には、メールやMoodleのメッセージ（Moodle画面の右上にあるお名前をクリックするとメッセージへ移動するリンクが出てくると思います。）でご連絡ください。

## 受講生のみなさんへ：講義・成績評価方法、担当教員の連絡先についてのご案内

授業形態の変更に伴い、講義の方法、授業計画、成績評価方法を変更しました。受講前に必ず確認してください。

- 12月2日：オンライン授業の配信方法について付記しました。リアルタイム配信はzoom（ウェビナー）により、オンデマンド配信はMoodle上で行います。

## 1年生のみなさんへ：対面授業に来ることのできる日のご案内

昼間コース1年生のみなさんへ、**対面授業に参加できる日**をご案内します。

感染症対策の一環として教室内の3密を避けるために、1日あたり対面授業に参加できる人数を71名に制限します。法政基礎演習のクラスで分けますので、昼間コース1年生の方は自分が参加できる対面授業の日を確認してください。

夜間主コースの1年生は、申し訳ありませんが、オンラインで受講してください。

- 12月12日追記：1月上旬の授業がすべてオンライン授業になったことに伴い、昼間コース1年生が出席できる対面授業の日程を調整しました。また、夜間主コースの1年生の方にも、1月26日（火）の授業に限り、対面授業への出席の機会を提供します。ご希望の方はこちらの案内を読んで申

し込んでください。

## 健康管理カード

※ 授業前に授業担当者がカードのチェックを行います。対面授業を受けに大学に来る人は、必ず授業日の15:30までに記入してください ※

- 体温計を持っている人は、対面授業を受講する当日の体温を記入してください。
- 体温計を持っていない人は、講義室の入り口で入室前に非接触型体温計で体温を計測しますので、その数値を、教室内で指示された用紙に記入してください。

ご協力をお願いします！

## リアルタイム授業への接続方法

zoom (ウェビナー) への接続方法、ミーティングID、パスコードはこちらにあります。zoomへは、授業開始10分前 (16:10) から接続することができます。

なお、リアルタイム授業は録画し後日オンデマンドでも配信しますが、使用する機器の都合上、授業終了時からオンデマンド配信まで数日かかる可能性がありますので注意してください。

---

## 第1週 (12月8日)

予習範囲: テキスト4-11頁

### 講義 (第1週)

第1週 (第1回、第2回) の講義はオンデマンドのみで配信します。(対面授業やリアルタイム配信はありません)

講義ビデオは3本あります。

### 2020年度 (民事手続法概論) レジюме第1週 (はじめに)

### 2020年度 (民事手続法概論) レジюме第1週 (はじめに)

### 2020年度 (民事手続法概論) レジюме第1週 (第1回、第2回)

### 2020年度 (民事手続法概論) レジюме第1週 (第1回、第2回)

## **小テスト：12月22日13:00まで**

第1週目の授業に関する小テストです。

- 受験期間：12月22日（火）13:00まで
- 出題数：5問（1問1点×5問＝5点満点）
- 制限時間：30分
- 受験回数：3回（最高得点を評点とします）
- 持込条件：全て持込可

## **「法曹という仕事」法学教室474号4頁以下（2020年3月）**

法学教室という法律雑誌に、法曹（裁判官、検察官、弁護士）の仕事について、現役の法曹の方による座談会と論考が掲載されています。座談会には岡山大学法科大学院の周東秀成先生（岡大ロー1期生）も出演されていますので、ぜひパラパラとめくってみてください。

リンク先は法学部資料室「簡単リンク」のページです。ページ内の「データベース」から「TKCローライブラリー」に入り、「出版社データベース」→「法学教室電子版」→「法学教室474号」と選択すると4頁以下に記事があります。

紙媒体の雑誌を読みたい方は、文法経2号館3階の法学部資料室に行き、カウンターで学生証を提示して、「法学教室474号」を請求してください。

## 第2週（12月15日）

予習範囲：テキスト1-4、13-19、184-190頁

 **2020年度（民事手続法概論）レジュメ第2週（第3回、第4回）**


 **2020年度（民事手続法概論）レジュメ第2週（第3回、第4回）**

 **講義（第2週）録画**

第2週の講義の録画です。2時間5分（途中10分の休憩を含む）です。Stream内のビデオに飛びます。

 **第2週講義（板書 後半）**

 **第2週講義（板書 前半）**

 **第2週小テスト：1月5日13:00まで**

第1週目の授業に関する小テストです。

- 受験期間：1月5日（火）13:00まで
- 出題数：5問（1問1点×5問＝5点満点）
- 制限時間：30分
- 受験回数：3回（最高得点を評点とします）
- 持込条件：全て持込可

## 第3週（12月22日）

ご講演くださる弁護士の先生が決まりました。

1. 門間元輝弁護士 荒木法律事務所
2. 宮平靖子弁護士 すずかけ法律事務所
3. 永山奏子弁護士 両備グループ

いずれも岡山大学法務研究科のご出身の先生です。どうぞお楽しみに！

### **講義（第3週）録画**

第3週の講義（弁護士会による講演会）の録画です。2時間11分（途中10分の休憩を含む）です。Stream内のビデオに飛びます。

### **講演会後のフィードバック：1月5日（火）16:00まで**

岡山弁護士会による講演会について、フィードバックをお願いします。いただいたフィードバックは岡山弁護士会にお送りするので、正直に、でも失礼にならないような表現で記入してくださいね。なお、フィードバックの提出は「民事手続法概論」の成績評価に反映されますので、忘れないようにしてください。

---

## 第4週（1月5日）

予習範囲：テキスト94-95、124-136頁

### **2020年度（民事手続法概論）レジюме第4週（第7回、第8回）**

### **2020年度（民事手続法概論）レジюме第4週（第7回、第8回）**

### **講義（第4週）**

第4週（第7回、第8回）の講義はオンデマンドのみで配信します。（対面授業やリアルタイム配信はありません）

講義ビデオは4本あります。

### **第4週小テスト：1月19日13:00まで**

第4週目の授業に関する小テストです。

- 受験期間：1月19日（火）13:00まで
- 出題数：5問（1問1点×5問＝5点満点）
- 制限時間：30分
- 受験回数：3回（最高得点を評点とします）
- 持込条件：全て持込可

## 第5週（1月12日）

予習範囲：テキスト5-6、24-25、26-29、44-45、76、79-80、84-85、92頁

### 2020年度（民事手続法概論）レジュメ第5週（第9回、第10回）

### 2020年度（民事手続法概論）レジュメ第5週（第9回、第10回）

【訂正】

- 「9. 当事者と訴訟上の請求」「（1）訴訟の主体と客体」「－ 訴訟上の請求」の1行目「被告が訴えにおいて審判対象として…」→「原告が訴えにおいて審判対象として…」
- 「10. 弁論主義」「（1）裁判所と当事者の役割分担」の1行目「訴訟系属」→「訴訟係属」
- 「10. 弁論主義」「（2）弁論主義」「－ 主張共通の原則」と「－ 訴訟資料と証拠資料の峻別」の図内にある「①『古都信は平成29年6月14日に桂川に800万年を貸し付け…』」→「①『古都信は平成29年6月14日に桂川に800万円を貸し付け…』」

### 講義（第5週）

第5週（第9回、第10回）の講義はオンデマンドのみで配信します。（対面授業やリアルタイム配信はありません）  
講義ビデオは4本あります。

### 第5週小テスト：1月26日13:00まで

第5週目の授業に関する小テストです。

- 受験期間：1月26日（火）13:00まで
- 出題数：5問（1問1点×5問＝5点満点）
- 制限時間：30分
- 受験回数：3回（最高得点を評点とします）
- 持込条件：全て持込可

---

## 第6週（1月19日）



予習範囲：テキスト72-78、96-98、100-101、105-107頁

### 2020年度（民事手続法概論）レジュメ第6週（第11回、第12回）

### 2020年度（民事手続法概論）レジュメ第6週（第11回、第12回）

### 講義（第6週）録画

第6週の講義の録画です。2時間2分（途中10分の休憩を含む）です。Stream内のビデオに飛びます。

 **第6週（板書 前半）** **第6週（板書 後半）** **第6週小テスト：2月2日13:00まで**

第6週目の授業に関する小テストです。

- 受験期間：2月2日（火）13:00まで
- 出題数：5問（1問1点×5問＝5点満点）
- 制限時間：30分
- 受験回数：3回（最高得点を評点とします）
- 持込条件：全て持込可

 **訴訟引き延ばし作戦がひどくなるとこんな感じ**

現行民事訴訟法は適時提出主義を採用し、争点整理と集中証拠調べによる効率的な訴訟進行を求める背景には、過去に深刻な訴訟遅延が生じたという反省があります。しかし適時提出主義を採用しても、訴訟の準備には一定の時間がかかります。そして当事者によっては、準備に時間がかかることを利用して訴訟の引き延ばしを図ることもあります。その引き延ばし戦略があからさまな例がありましたのでご紹介します。静岡地裁に係属中の浜岡原発廃止訴訟において、中部電力が反論の準備に3年以上かかっている事例です。

リンク先はYouTube内のテレビ静岡のサイトですが、リンク切れに備えて静岡放送のサイトへのリンクと静岡新聞の記事へのリンクも置いておきます。

---

## 第7週（1月26日）

予習範囲：テキスト212-213、215-223、249-253頁

今週分の小テストはありません。その代わり期末試験が始まりますので、忘れないように受験してください。

 **2020年度（民事手続法概論）レジюме第7週（第13回、第14回）** **2020年度（民事手続法概論）レジюме第7週（第13回、第14回）** **講義（第7週）録画**

第7週の講義の録画です。2時間12分（途中10分の休憩を含む）です。Stream内のビデオに飛びます。

 **第7週（板書 7時間目前半）** **第7週（板書 7時間目後半）** **第7週（板書 8時間目前半）** **第7週（板書 8時間目後半）**

## 復習テスト

### **復習テスト：2月2日13:00まで**

第1週目～第6週の授業に関する復習テストです。

- 受験期間：1月19日（火）18:30～2月2日（火）13:00
- 出題数：10問（正誤問題、1問3点×10問＝30点満点）
- 制限時間：60分
- 受験回数：1回（通信障害等があつて解答できなかった場合には2回目の受験を認めます。その場合には、第1問目に通信障害等の状況を記入してください。）
- 持込条件：全て持込可

## 期末試験

### **穴埋め問題：2月2日18:30まで**

期末試験その1です。

- 出題範囲第1週目～第7週の授業内容
- 受験期間：1月26日（火）18:30～2月2日（火）18:30
- 出題数：1問（穴埋め問題、2点×5か所＝10点満点）
- 制限時間：60分
- 受験回数：1回（通信障害等があつて解答できなかった場合には2回目の受験を認めます。その場合には、第1問目に通信障害等の状況を記入してください。）
- 持込条件：全て持込可

### **記述風問題：2月2日18:30まで**

期末試験その2です。提示されている資料（事案問題の答案の書き方）を読んで勉強し、事前に開示されている問題を解いてから、解答するようにしてください。（制限時間が短いので、必ず問題を解いてからアクセスしてください。）

- 出題範囲：提示資料と事前開示問題
- 受験期間：1月26日（火）18:30～2月2日（火）18:30
- 出題数：2問（5点×2問＝10点満点）
- 制限時間：15分
- 受験回数：1回（通信障害等があつて解答できなかった場合には2回目の受験を認めます。その場合には、第1問目に通信障害等の状況を記入してください。）
- 持込条件：全て持込可

### **記述風問題の資料：事案問題の答案の書き方**

### **記述風問題【第1問】**

### **記述風問題【第2問】**

# make up

ナビゲーション

管理

## **第6週小テスト : make up**

**利用制限** 以下の（すべての）条件に合致しないと利用できません: あなたの**学生番号** が **03502063** の場合

第6週目の授業に関する小テストです。

- 受験期間: 2月12日 (金) 13:00まで
- 出題数: 5問 (1問1点×5問 = 5点満点)
- 制限時間: 30分
- 受験回数: 3回 (最高得点を評点とします)
- 持込条件: 全て持込可

## **復習テスト : make up**

**利用制限** 以下の（すべての）条件に合致しないと利用できません: あなたの**学生番号** が **03502063** の場合

第1週目～第6週の授業に関する復習テストです。

- 受験期間: 2月12日 (金) 13:00まで
- 出題数: **10問 (正誤問題、1問3点×10問 = 30点満点)**
- 制限時間: **60分**
- 受験回数: **1回** (通信障害等があつて解答できなかった場合には2回目の受験を認めます。その場合には、第1問目に通信障害等の状況を記入してください。)
- 持込条件: 全て持込可

## **穴埋め問題 : make up**

**利用制限** 以下の（すべての）条件に合致しないと利用できません: あなたの**学生番号** が **03502063** の場合

期末試験その1です。

- 出題範囲第1週目～**第7週**の授業内容
- 受験期間: 2月12日 (金) 13:00まで
- 出題数: 1問 (穴埋め問題、2点×5か所 = 10点満点)
- 制限時間: 60分
- 受験回数: 1回 (通信障害等があつて解答できなかった場合には2回目の受験を認めます。その場合には、第1問目に通信障害等の状況を記入してください。)
- 持込条件: 全て持込可

## **記述風問題 : make up**

**利用制限** 以下の（すべての）条件に合致しないと利用できません: あなたの**学生番号** が **03502063** の場合

期末試験その2です。提示されている資料 (事案問題の答案の書き方) を読んで勉強し、事前に開示されている問題を解いてから、解答するようにしてください。(制限時間が短いので、必ず問題を解いてからアクセスしてください。)

- 出題範囲: 提示資料と事前開示問題
- 受験期間: 2月12日 (金) 13:00
- 出題数: 2問 (5点×2問 = 10点満点)

- 制限時間：15分
- 受験回数：1回（通信障害等があつて解答できなかった場合には2回目の受験を認めます。その場合には、第1問目に通信障害等の状況を記入してください。）
- 持込条件：全て持込可


## 弁護士さんに質問！：12月15日13:00まで

### 弁護士さんへの質問フォーム

12月22日に予定されている弁護士会による講演では、3名の弁護士さんが登壇されます。

それぞれ20分ずつのご講演の後は、みなさんからの質問に答えてくれます。日ごろ弁護士さんに質問したいと思っていたこと、いま思いついた質問、なんでも結構ですので（失礼にならない範囲で）どんどんお寄せください。

質問の提出者はMoodleに記録されますので、質問フォームにお名前を記入していただく必要はありません。（お名前を書かれても問題はありません。）

 [このページのMoodle Docs](#)

Copyright (c) Okayama University, All rights reserved.

あなたは [瀧田 陽子](#) としてログインしています ([ログアウト](#))

[Home](#)

[データ保持概要](#)

[モバイルアプリを取得する](#)